

令和4年度 当初予算の概要

埼玉県 行田市

『いにしえと未来を紡ぐ 誇れるまち ぎょうだ』を目指して

～ 令和4年度 行田市当初予算の概要 ～

◎予算編成にあたって

本市の令和4年度予算は、引き続き経常経費の縮減を進めるとともに、限られた財源を最大限有効に活用するため、「行財政3ヵ年実施計画編成方針」の3つの柱である「住んでみたい」まちづくり、「住んでよかった」まちづくり、「行ってみたい」まちづくりを進めるための施策に財源を重点的に配分することで、更なる予算の合理化・効率化を図りました。

<行財政3ヵ年実施計画編成方針>

- ◆ 「住んでみたい」まちづくりのための施策
(充実の子育て支援、質の高い教育、魅力ある就労環境)
- ◆ 「住んでよかった」まちづくりのための施策
(寄り添う市民福祉、適切なインフラ整備、万全な危機管理)
- ◆ 「行ってみたい」まちづくりのための施策
(稼ぐ観光産業、賑わう都市拠点、攻めの農産業)

◎令和4年度当初予算の特徴

一般会計は、市税や各種交付金の増収が見込まれるほか、歳出の増加に応じた国庫支出金の増加などから、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に予算規模が縮小していた前年度と比べると10億2千万円、4.0%増加し、264億5千万円となりました。

また、特別会計では、介護保険事業費特別会計が約3億8千万円、後期高齢者医療事業費特別会計が約1億1千万円の増加となり、全体としては約4億7千万円、2.9%増の約164億2千万円となっています。

公営企業会計については、水道事業会計が約2億7千万円増加したのに対し、公共下水道事業会計が約5千万円の減少となったことから、全体では約2億2千万円、3.6%増の約62億8千万円となりました。

◎将来像の実現に向けて

『第6次行田市総合振興計画』の計画期間2年目となる令和4年度は、市の将来像である「いにしえと未来を紡ぐ 誇れるまち ぎょうだ」の実現に向け、計画に定める様々な施策を更に推進していきます。

目次

予算額の概要	1
1 会計別の当初予算額	2
2 一般会計 款別の状況	4
3 一般会計歳出 性質別の状況	10
4 一般会計歳出 節別の状況	12
5 市債の状況	13
主な事業の概要	15
1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり	16
2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり	23
3 安全で安心に暮らせるまちづくり	37
4 快適な住環境が整ったまちづくり	44
5 個性ある魅力を高めるまち	53
6 計画の推進	59
7 その他の政策	63

予算額の概要

予算額の概要

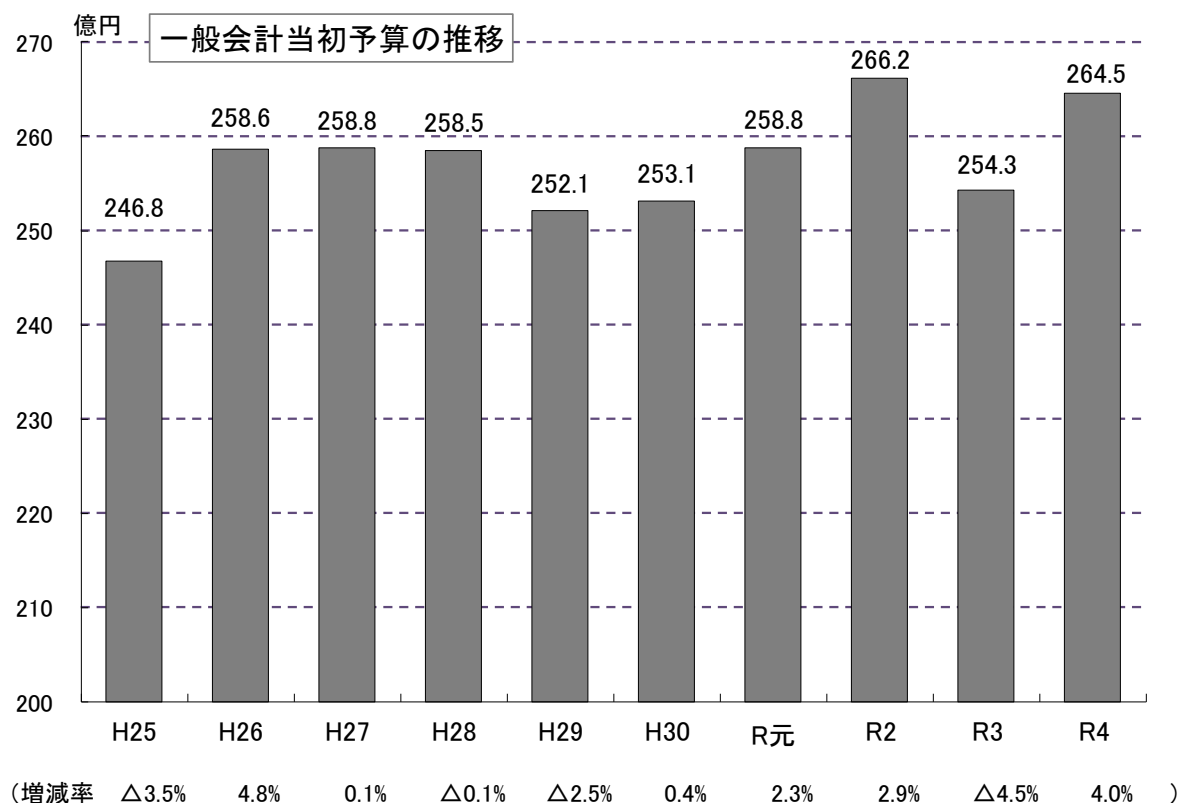
1 会計別の当初予算額

1 会計別の当初予算額

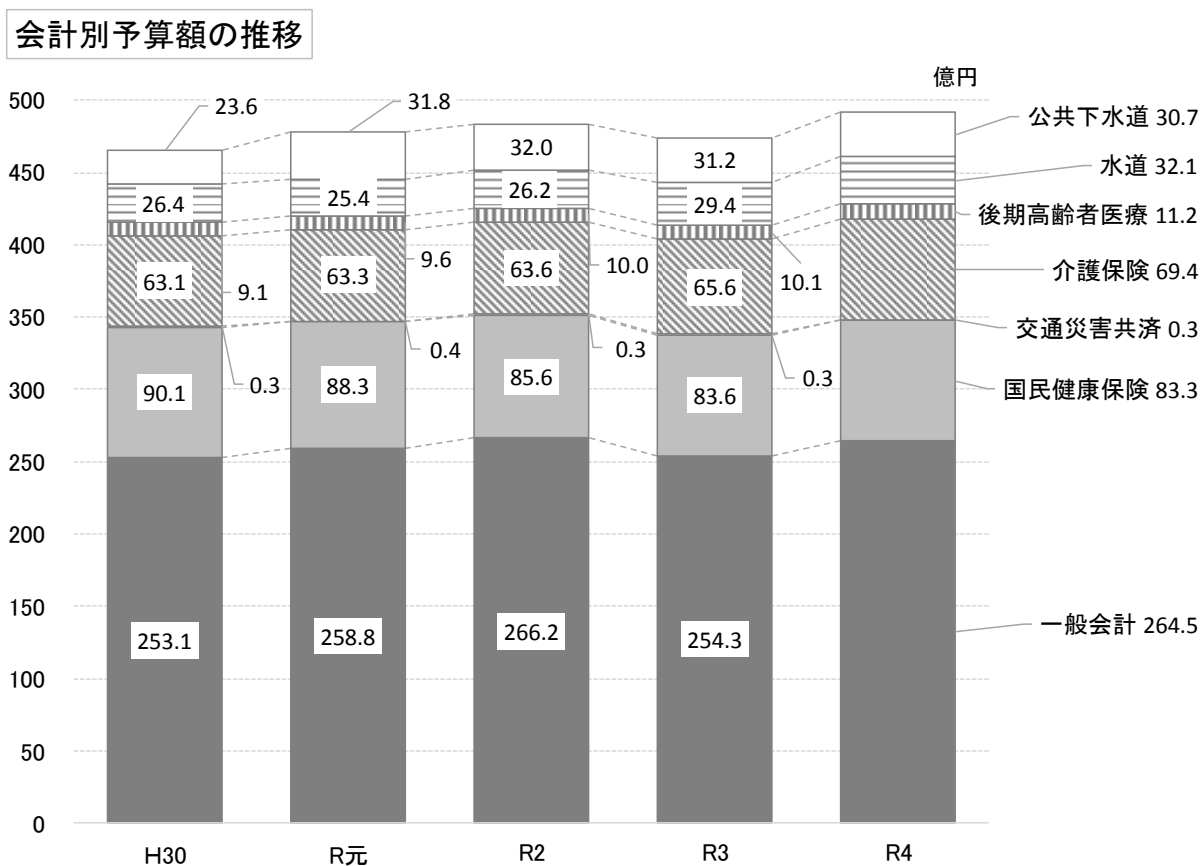
(単位：千円)

会 計 名		令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	増 減 額	増 減 率 (%)
一 般 会 計		26,450,000	25,430,000	1,020,000	4.0
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	8,334,445	8,359,527	△ 25,082	△ 0.3
	交 通 災 害 共 済	29,059	28,447	612	2.2
	介 護 保 険	6,940,889	6,557,635	383,254	5.8
	後 期 高 齢 者 医 療	1,116,876	1,007,409	109,467	10.9
	小 計	16,421,269	15,953,018	468,251	2.9
公 営 企 業 会 計	水 道	3,206,042	2,938,190	267,852	9.1
	公 共 下 水 道	3,072,829	3,123,792	△ 50,963	△ 1.6
	小 計	6,278,871	6,061,982	216,889	3.6
合 計		49,150,140	47,445,000	1,705,140	3.6

グラフ 1



グラフ 2



2 一般会計 款別の状況

(1) 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 減	
	当 初 予 算 額	構 成 比	当 初 予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市 税	10,462,410	39.6	9,792,890	38.5	669,520	6.8
2 地 方 譲 与 税	271,700	1.0	259,700	1.0	12,000	4.6
3 利 子 割 交 付 金	5,000	0.0	6,000	0.0	△ 1,000	△ 16.7
4 配 当 割 交 付 金	32,000	0.1	31,000	0.1	1,000	3.2
5 株式等譲渡所得割交付金	26,000	0.1	16,000	0.1	10,000	62.5
6 法 人 事 業 税 交 付 金	80,000	0.3	40,000	0.2	40,000	100.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,700,000	6.4	1,450,000	5.7	250,000	17.2
8 環 境 性 能 割 交 付 金	40,000	0.2	30,000	0.1	10,000	33.3
9 地 方 特 例 交 付 金	60,000	0.2	373,000	1.5	△ 313,000	△ 83.9
10 地 方 交 付 税	4,430,000	16.8	3,450,000	13.6	980,000	28.4
11 交通安全対策特別交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	68,784	0.3	69,795	0.3	△ 1,011	△ 1.4
13 使 用 料 及 び 手 数 料	324,369	1.2	342,619	1.3	△ 18,250	△ 5.3
14 国 庫 支 出 金	4,389,794	16.6	4,027,222	15.8	362,572	9.0
15 県 支 出 金	1,951,405	7.4	1,934,463	7.6	16,942	0.9
16 財 産 収 入	37,981	0.1	27,843	0.1	10,138	36.4
17 寄 附 金	52,500	0.2	31,500	0.1	21,000	66.7
18 繰 入 金	428,340	1.6	449,580	1.8	△ 21,240	△ 4.7
19 繰 越 金	450,000	1.7	450,000	1.8	0	0.0
20 諸 収 入	423,017	1.6	476,088	1.9	△ 53,071	△ 11.1
21 市 債	1,206,700	4.6	2,162,300	8.5	△ 955,600	△ 44.2
計	26,450,000	100.0	25,430,000	100.0	1,020,000	4.0

(2) 歳入の主な増減理由

区 分	主 な 増 減 理 由
1 市税	中小事業者等に対する固定資産税と都市計画税の軽減特例措置が終了することや、たばこ税の税率引き上げの影響、各税目の令和3年度における実績などを踏まえ、増加を見込んでいます。
5 株式等譲渡所得割 交付金	令和2年度決算額や令和3年度の交付実績、令和4年度地方財政計画の内容などを踏まえ、それぞれ増加を見込んでいます。
6 法人事業税交付金	
7 地方消費税交付金	
9 地方特例交付金	中小事業者等に対する固定資産税と都市計画税の軽減特例措置、自動車税環境性能割と軽自動車税環境性能割の臨時的軽減措置が終了したことに伴い、その減収補填分の交付金（令和3年度当初予算計上額3億1,500万円）が減少しています。
10 地方交付税	国の財源不足の解消により、臨時財政対策債への振替額が大幅に減少したことなどから、普通交付税について10億円の増加を見込んでいます。
14 国庫支出金	中学校給食費の無償化に伴い、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を1億245万3千円措置したほか、スマート街路灯・LED街路灯整備事業の財源として、スマートライティング設備等導入事業補助金6,384万3千円を見込みました。 このほか、扶助費の増加などに伴い、民生費国庫負担金と民生費国庫補助金が合わせて1億2,719万7千円の増加を見込んでいます。
17 寄附金	ふるさと納税寄附金について、実績を踏まえ2,000万円増の5,000万円を見込んでいます。
20 諸収入	発掘調査受託事業の増加に伴い、文化財発掘調査事務委託金について4,187万8千円の増加を見込んだ一方、中学校給食費の無償化に伴い、学校給食費納付金が9,836万3千円の減少を見込んでいます。
21 市債	国の財源不足額の解消により発行額が大幅に抑制された臨時財政対策債について11億1,000万円の減少を見込んでいます。

予算額の概要

2 一般会計 款別の状況

(3) 歳出

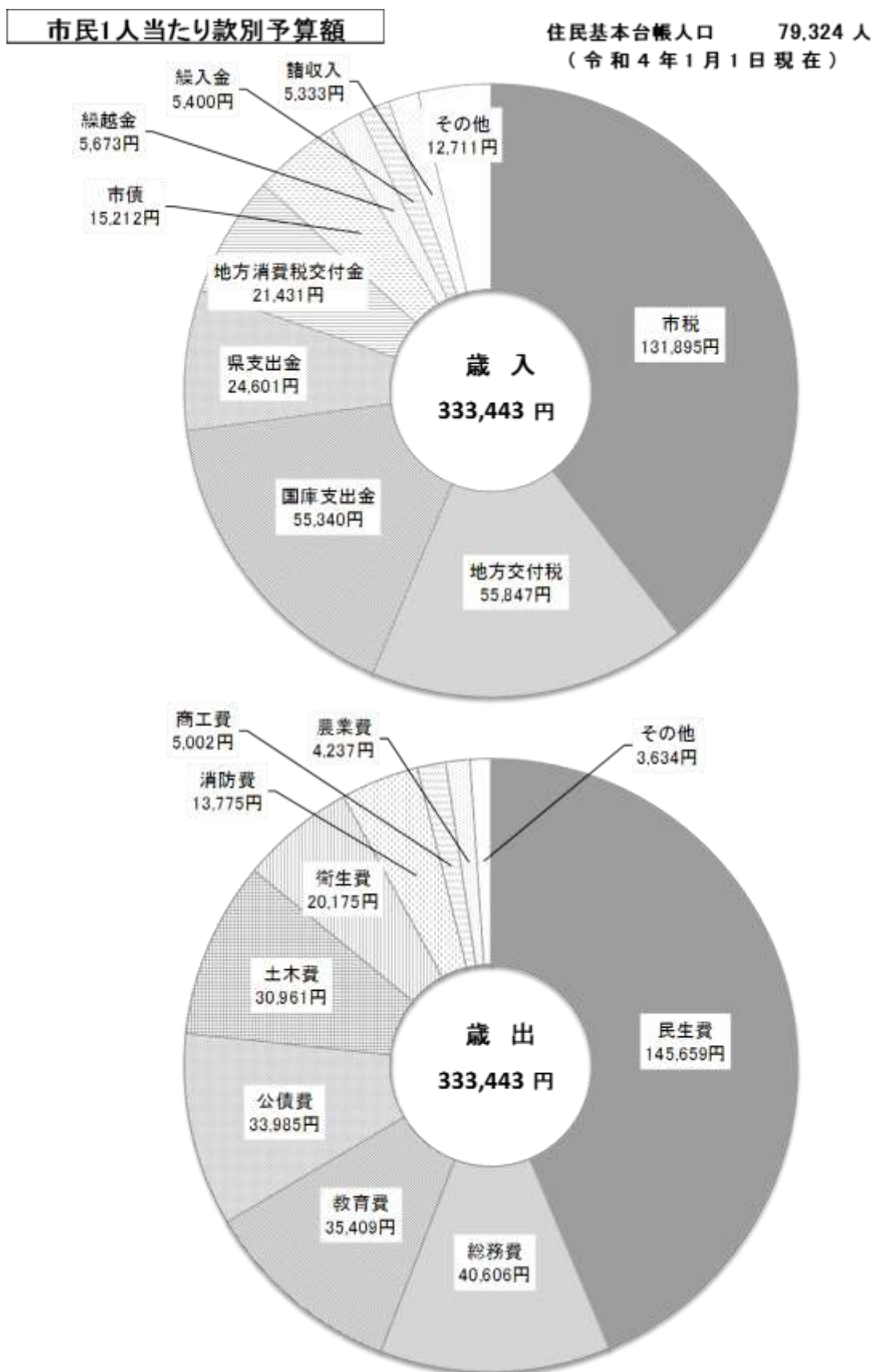
(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	243,458	0.9	247,535	1.0	△ 4,077	△ 1.6
2 総務費	3,221,016	12.2	2,785,343	10.9	435,673	15.6
3 民生費	11,554,270	43.7	11,048,132	43.4	506,138	4.6
4 衛生費	1,600,340	6.0	1,502,779	5.9	97,561	6.5
5 労働費	24,691	0.1	26,718	0.1	△ 2,027	△ 7.6
6 農業費	336,097	1.3	333,483	1.3	2,614	0.8
7 商工費	396,772	1.5	472,161	1.9	△ 75,389	△ 16.0
8 土木費	2,455,915	9.3	2,363,367	9.3	92,548	3.9
9 消防費	1,092,718	4.1	1,011,692	4.0	81,026	8.0
10 教育費	2,808,759	10.6	2,878,601	11.3	△ 69,842	△ 2.4
11 公債費	2,695,812	10.2	2,740,030	10.8	△ 44,218	△ 1.6
12 諸支出金	152	0.0	159	0.0	△ 7	△ 4.4
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
計	26,450,000	100.0	25,430,000	100.0	1,020,000	4.0

(4) 歳出の主な増減理由

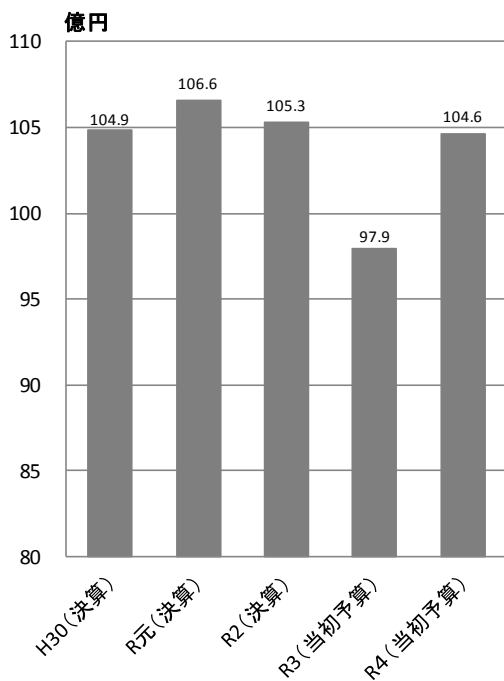
区 分	主 な 増 減 理 由
2 総務費	スマート街路灯・LED街路灯整備事業（1億9,659万1千円）を実施することに加え、定年退職者の増加により退職手当が9,579万円、ごみ処理施設整備基金への積立金が5,125万7千円の増加となっています。
3 民生費	国民健康保険事業費特別会計への繰出金が2億3千万円の増加となっているほか、障害者に対する扶助費が1億1,045万9千円、生活保護扶助費が6,350万円の増加となっています。
4 衛生費	行田羽生資源環境組合設立に伴う負担金の措置（5,089万6千円）、し尿処理施設の設備改修工事の実施（2,750万円）のほか、子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨の再開などに伴い、予防接種委託料が1,423万9千円の増加となっています。
7 商工費	国庫補助金を活用したプロジェクトの終了に伴い、行田おもてなし観光局補助金が3,550万7千円減少したほか、企業立地奨励金が4,886万8千円減少しています。
8 土木費	校庭貯留施設の整備、水城公園東側園地の再整備、通学路安全対策などのため、工事請負費が合わせて1億855万7千円増加しています。
9 消防費	更新車両の増加に伴い、消防車両更新事業が1,500万円増加したほか、地域防災計画の改訂に950万円を措置しています。
10 教育費	埼玉県行田地方庁舎の設備更新工事の終了に伴う負担金（1億5,134万9千円）の減少のほか、中学校給食費の無償化に伴い、中学校分の就学援助に係る給食費補助金が1,848万9千円減少しています。

グラフ 3



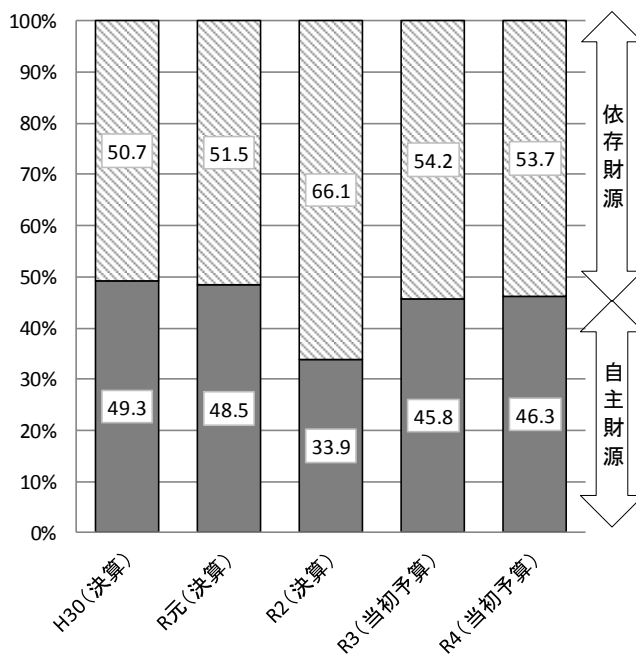
グラフ 4

市税の推移



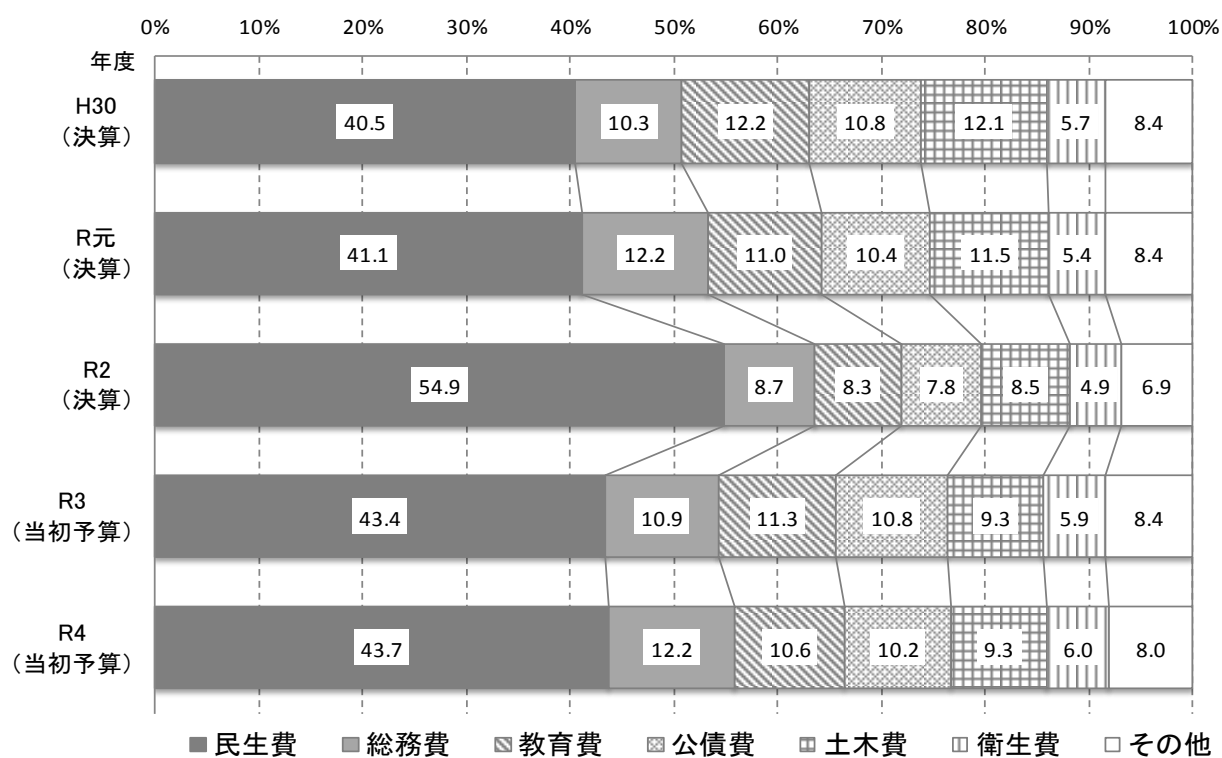
グラフ 5

自主財源比率の推移



グラフ 6

歳出目的別構成比の推移



予算額の概要

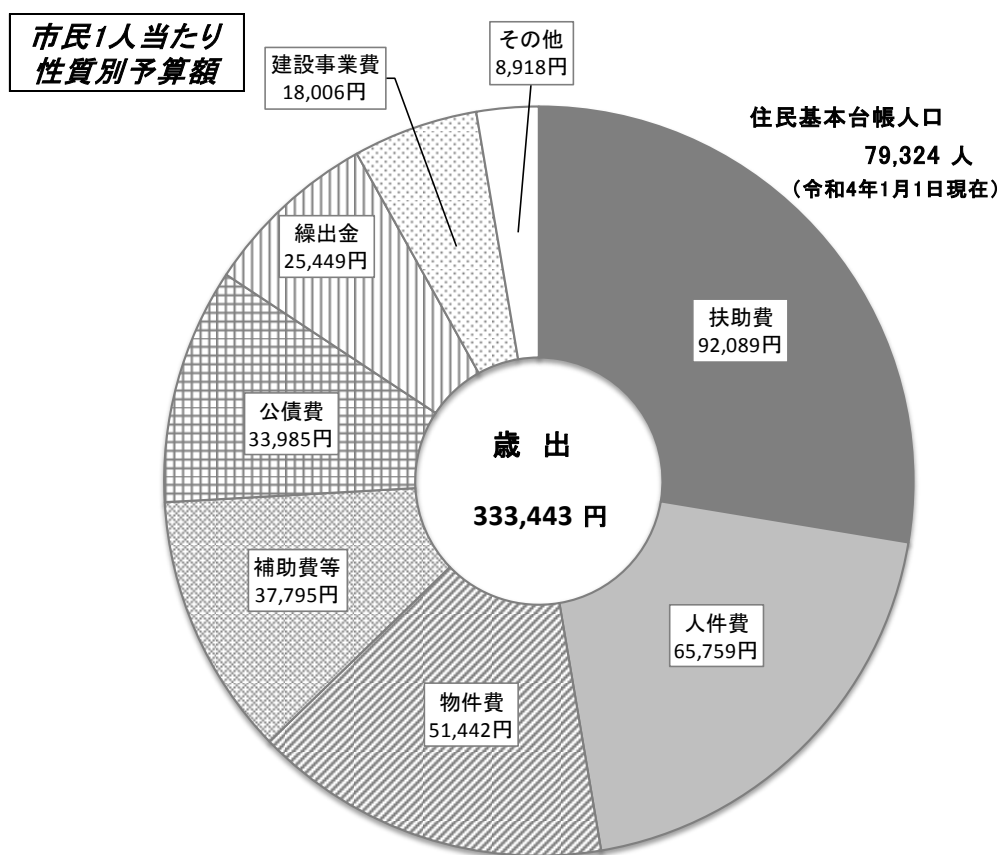
3 一般会計歳出 性質別の状況

3 一般会計歳出 性質別の状況

(単位：千円、%)

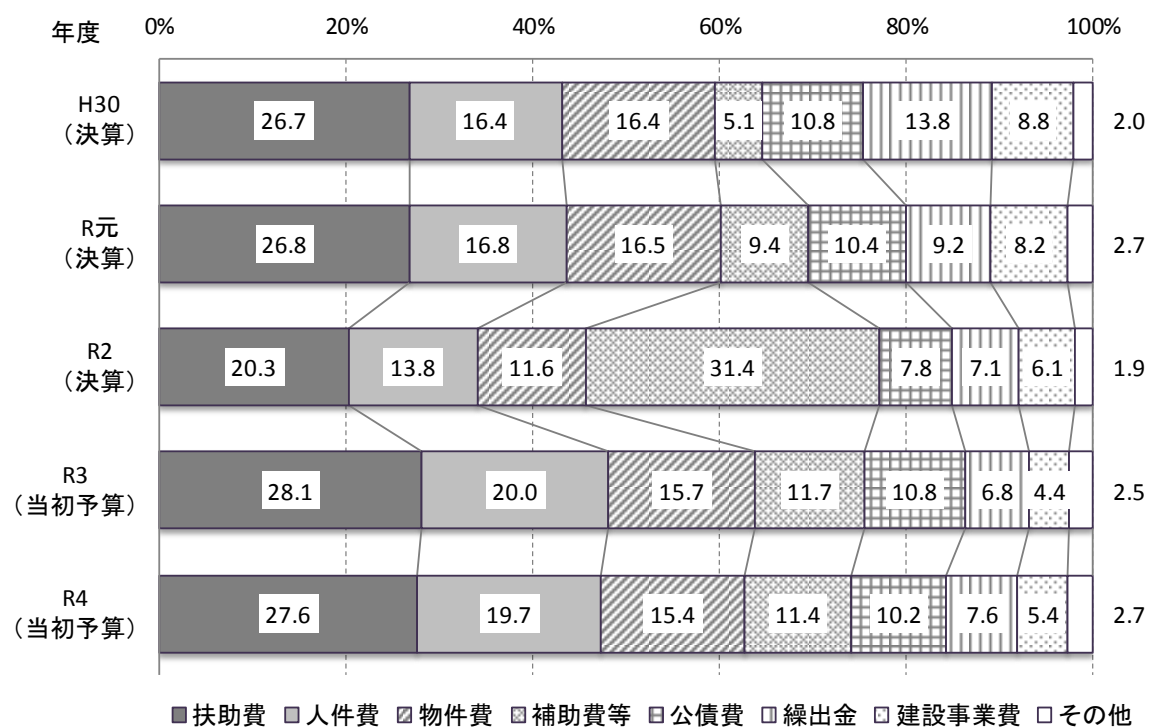
区分	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	5,216,250	19.7	5,095,111	20.0	121,139	2.4
2 扶助費	7,304,842	27.6	7,145,425	28.1	159,417	2.2
3 公債費	2,695,812	10.2	2,740,030	10.8	△ 44,218	△ 1.6
4 建設事業費	1,428,286	5.4	1,118,067	4.4	310,219	27.7
(補助事業)	294,215	1.1	99,443	0.4	194,772	195.9
(単独事業)	1,134,071	4.3	1,018,624	4.0	115,447	11.3
5 物件費	4,080,576	15.4	3,985,839	15.7	94,737	2.4
6 維持補修費	326,058	1.2	332,647	1.3	△ 6,589	△ 2.0
7 補助費等	2,998,003	11.4	2,971,768	11.7	26,235	0.9
8 積立金	173,665	0.7	115,441	0.4	58,224	50.4
9 投資及び出資金	180,571	0.7	180,561	0.7	10	0.0
10 貸付金	7,230	0.0	7,530	0.0	△ 300	△ 4.0
11 繰出金	2,018,707	7.6	1,717,581	6.8	301,126	17.5
12 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
計	26,450,000	100.0	25,430,000	100.0	1,020,000	4.0

グラフ 7



グラフ 8

性質別構成比の推移



4 一般会計歳出 節別の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 報酬	707,602	2.7	675,945	2.7	31,657	4.7
2 給料	2,013,804	7.7	2,014,312	7.9	△ 508	△ 0.0
3 職員手当等	1,710,798	6.5	1,618,793	6.4	92,005	5.7
4 共済費	777,829	2.9	779,828	3.1	△ 1,999	△ 0.3
5 災害補償費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
6 恩給及び退職年金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7 報償費	110,113	0.4	110,524	0.4	△ 411	△ 0.4
8 旅費	36,064	0.1	52,397	0.2	△ 16,333	△ 31.2
9 交際費	1,344	0.0	1,344	0.0	0	0.0
10 需用費	980,643	3.7	1,024,423	4.0	△ 43,780	△ 4.3
11 役務費	268,641	1.0	225,302	0.9	43,339	19.2
12 委託料	2,660,724	10.1	2,610,828	10.3	49,896	1.9
13 使用料及び賃借料	469,149	1.8	449,398	1.8	19,751	4.4
14 工事請負費	1,058,711	4.0	524,799	2.1	533,912	101.7
15 原材料費	12,577	0.0	12,646	0.0	△ 69	△ 0.5
16 公有財産購入費	2,074	0.0	1,675	0.0	399	23.8
17 備品購入費	126,027	0.5	100,204	0.4	25,823	25.8
18 負担金補助及び交付金	4,693,820	17.8	4,871,910	19.2	△ 178,090	△ 3.7
19 扶助費	5,668,521	21.4	5,532,504	21.8	136,017	2.5
20 貸付金	7,230	0.0	7,530	0.0	△ 300	△ 4.0
21 補償補填及び賠償金	8,594	0.0	7,594	0.0	1,000	13.2
22 償還金利子及び割引料	2,740,925	10.4	2,772,463	10.9	△ 31,538	△ 1.1
23 投資及び出資金	180,571	0.7	180,561	0.7	10	0.0
24 積立金	173,665	0.7	115,441	0.4	58,224	50.4
25 寄附金	0	0.0	400	0.0	△ 400	0.0
26 公課費	2,247	0.0	1,878	0.0	369	19.6
27 繰出金	2,018,227	7.6	1,717,201	6.8	301,026	17.5
計	26,430,000	100.0	25,410,000	100.0	1,020,000	4.0

※ この表には予備費 20,000 千円を含まない。

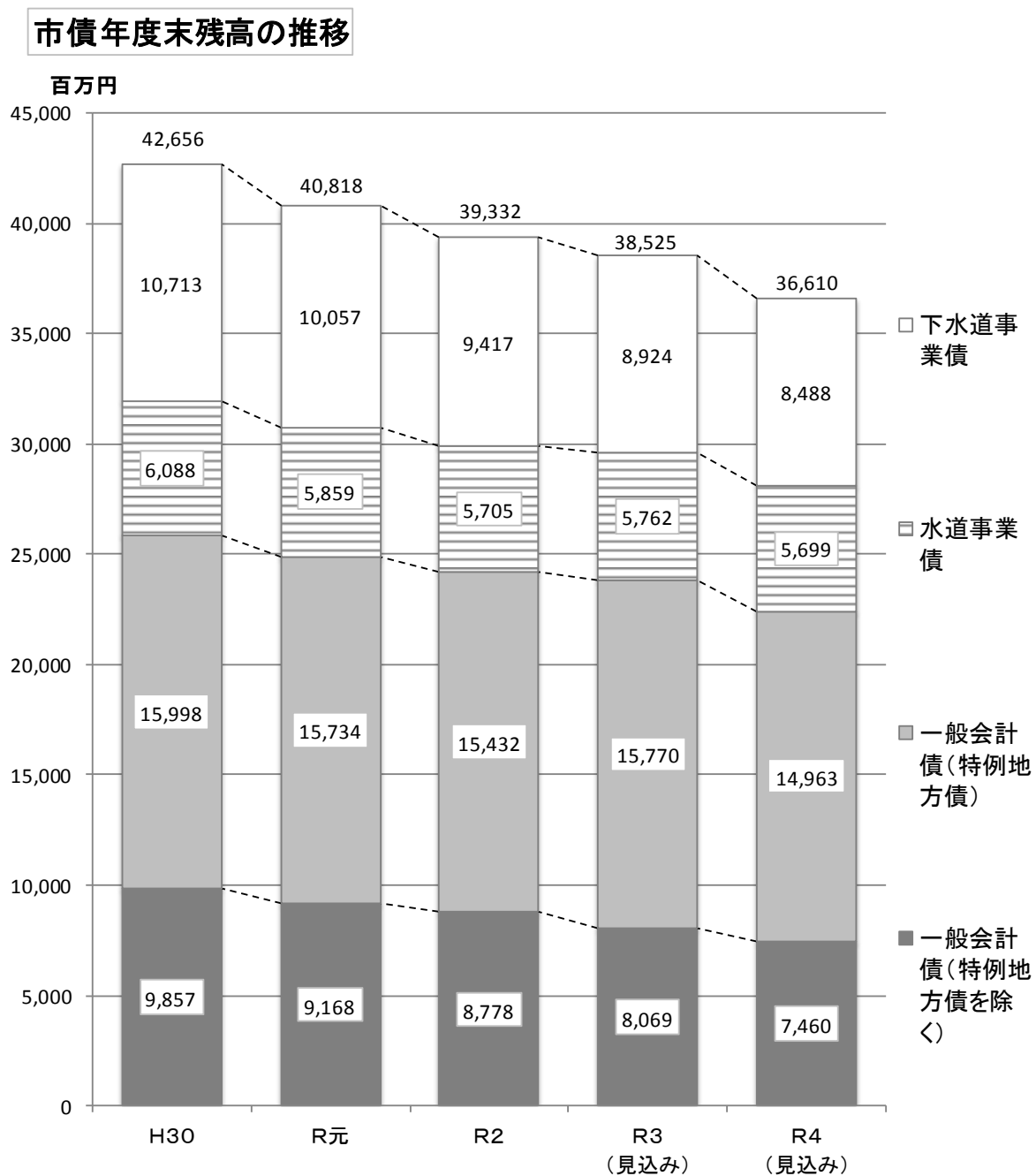
5 市債の状況

(各年度末残高、単位:百万円、%)

区 分	R2	R3 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減率	R4 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減率
一般会計	24,210	23,839	△ 371	△ 1.5	22,423	△ 1,416	△ 5.9
うち特例地方債	15,432	15,770	338	2.2	14,963	△ 807	△ 5.1
公営企業会計	15,122	14,686	△ 436	△ 2.9	14,187	△ 499	△ 3.4
水道事業	5,705	5,762	57	1.0	5,699	△ 63	△ 1.1
下水道事業	9,417	8,924	△ 493	△ 5.2	8,488	△ 436	△ 4.9
合 計	39,332	38,525	△ 807	△ 2.1	36,610	△ 1,915	△ 5.0

※ 特例地方債：減税補填債、臨時税収補填債、臨時財政対策債、減収補填債
(これらの市債は国の財政政策に基づいて借入れたもので、返済の際にその全額
または一定の割合が交付税に上乗せされ、国から交付されることとなります。)

グラフ 9



主な事業の概要

ここからは、第6次総合振興計画の基本計画に定める政策に沿って、令和4年度当初予算における主な事業の概要を説明していきます。

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

政策1 健康に暮らせるまち

人間ドック助成事業				R4年度 予算額	3,468万円	R3年度当初予算 3,616万円	
政策分野	1-1-1	健康づくりの推進		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.133、318	担当部署	保険年金課		1,480万円		239万円 1,749万円
概要	病気の早期発見のため、国民健康保険被保険者、後期高齢者医療制度の被保険者に人間ドック、脳ドック等の検査料の一部を助成します。				【参考：助成金額】 人間ドック助成金 2万8千円 脳ドック助成金額 2万円 併診ドック助成金 4万円		
主な 経費	【一般会計/後期高齢者医療事業費】 ・健康診断助成金 508万円 【国民健康保険事業費特別会計/疾病予防費】 ・健康診断助成金 2,960万円						

新規	自宅療養者等生活支援事業			R4年度 予算額	855万2千円	R3年度当初予算	
政策分野	1-1-1	健康づくりの推進		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.151	担当部署	保健センター				855万2千円
概要	新型コロナウイルス感染症により保健所から自宅療養を指示されている方、または保健所から濃厚接触者と判定され自宅待機を指示された方に対して、①自宅療養ヘルプセットの提供、②買物代行、③ごみ出しの代行、④療養上のお困りごとの確認を毎日実施します。				※ 埼玉県からの情報提供に基づき、市独自の支援を実施 ※ 自宅療養ヘルプセットについては民間企業の協力を受け、官民協働で実施		
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 182万8千円 ・自宅療養者生活支援事業委託料 392万4千円 ほか				・消耗品費 192万円		

健康づくり推進事業				R4年度 予算額	131万8千円	R3年度当初予算 129万3千円	
政策分野	1-1-1	健康づくりの推進		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.153	担当部署	保健センター		5万円		1千円 126万7千円
概要	市民が自身の健康を意識し、自ら健康づくり活動に取り組むためのきっかけづくりとして、以下の7事業を行うことで、健康寿命の延伸を目指します。 【実施事業】①禁煙チャレンジ応援事業 ②健康づくりチャレンジポイント事業 ③健康づくり教室開催事業 ④健康づくりマイスター養成事業 ⑤糖尿病早期発見事業 ⑥禁煙サポーター薬局設置事業 ⑦熱中症予防対策事業						
主な 経費	・褒賞品費 51万円 ・糖尿病予防検体測定負担金 15万6千円 ほか				・禁煙チャレンジ応援プラン助成金 25万円		

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

がん検診推進事業				R4年度 予算額	5,321万8千円		R3年度当初予算		
政策分野		1-1-1 健康づくりの推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.155	担当部署	保健センター		6万5千円		49万5千円	5,265万8千円
概要	自覚症状のないうちにがんを発見し、早期に適切な治療を行えるよう、集団検診・個別検診を実施します。						【参考：検診項目】 ・肺がん ・胃がん ・大腸がん ・乳がん ・子宮頸がん		
主な 経費	・ 検診委託料 5,167万3千円 ・ 謝金 14万5千円 ・ 印刷製本費 50万円 ・ 郵便料 90万円								

感染症予防事業				R4年度 予算額	1億8,050万5千円		R3年度当初予算	
							1億9,330万4千円	
政策分野	1-1-1 健康づくりの推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.155	担当部署	保健センター		452万9千円			1億7,597万6千円
概要	予防接種の実施により、感染症による死亡率の低下、感染後遺症の予防及び流行抑制を図ります。 【小児期～学齢期】ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎、麻疹、風しん、日本脳炎、破傷風、結核、 H i b、肺炎球菌（小児）、水痘、B型肝炎、ロタウイルス 【高齢期】インフルエンザ、肺炎球菌 【追加対策】風しん第5期							
主な 経費	・ 予防接種委託料 1億6,822万8千円 ・ 検診(風疹抗体検査)委託料 713万1千円 ・ 印刷製本費 223万3千円 ほか							

拡充		子宮頸がん予防ワクチン接種事業			R4年度 予算額	2,333万8千円		R3年度当初予算 2万3千円	
政策分野	1-1-1 健康づくりの推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
予算の説明書	p.155	担当部署	保健センター					2,333万8千円	
概要	平成25年6月14日から定期接種の積極的勧奨を差し控えてきた子宮頸がん予防ワクチンの接種について、令和4年4月から積極的勧奨を再開するとともに、接種機会を逃した年齢層に対しても「キャッチアップ接種」を行います。					【参考：対象者】 ・定期接種：小学6年生～高校1年生の女子 ・キャッチアップ接種：平成9年度生～平成17年度生の女性			
主な経費	・ 予防接種委託料 2,232万9千円 ・ 郵便料66万3千円 ・ 印刷製本費34万6千円								

特定健康診査等事業				R4年度 予算額	5,544万7千円		R3年度当初予算	
							6,388万5千円	
政策分野	1-1-1 健康づくりの推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.318	担当部署	保険年金課		5,349万9千円		2千円	194万6千円
概要	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者に対し、特定健康診査、特定保健指導を実施し、生活習慣病の予防、早期発見に努めます。 なお、令和3年度から健診受診率向上のため、一部負担金を無料化しています。					【参考：健診受診率】 令和2年度実績 27.2%		
主な経費	・ 特定保健指導委託料	124万8千円	・ 健康診査委託料	4,504万2千円	・ 健康診査受診勧奨業務委託料	300万円		
	・ 記念品費	55万円	・ 郵便料	150万円	ほか			

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

休日急患診療事業				R4年度 予算額	1,716万円		R3年度当初予算	
							1,716万円	
政策分野	1-1-2 地域医療体制の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.151	担当部署	保健センター					
概要	年末年始を含む日曜・祝日の急患診療について、行田市医師会に委託し、市民が安心して受診できる環境を整備します。					【参考】 ・休日1日の診療につき、1医療機関200,000円。 ・年末年始は1日3医療機関が開設		
主な経費	・ 休日急患診療実施委託料 1,716万円							

小児救急医療体制整備支援事業				R4年度 予算額	204万8千円	R3年度当初予算 191万7千円	
政策分野	1-1-2 地域医療体制の充実			R4年度	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.153	担当部署	保健センター	財源内訳			204万8千円
概要	◎熊谷・深谷・児玉地区小児救急医療支援事業：休日夜間・年末年始における小児救急医療について、地区内3病院に対し、8市町の負担金により、診療体制を維持します。 ◎熊谷・深谷・児玉地区小児救急医療医師派遣支援事業：小児救急医療を担う医師の不足を解消するため、8市町の負担金により、域外からの小児科医派遣受入れを支援します。						
主な経費	・熊谷・深谷・児玉地区小児救急医療支援事業負担金 204万8千円						

生活困窮者自立支援事業				R4年度 予算額	2,307万円	R3年度当初予算 2,081万9千円	
政策分野	1-1-3 社会保障制度の充実			R4年度	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.147	担当部署	福祉課	財源内訳	1,665万円		642万円
概要	生活困窮者の早期の自立促進を図るため、相談支援、住居確保給付金の支給、学習支援を行います。						
主な経費	・相談支援業務委託料 1,248万5千円 ・学習支援業務委託料 260万5千円 ・住居確保給付金 798万円						

医療費適正化促進事業				R4年度 予算額	33万7千円		R3年度当初予算 38万9千円	
政策分野	1-1-3 社会保障制度の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.306、318	担当部署	保険年金課		24万2千円			9万5千円
概要	医療費適正化の取り組みの一環として、増加が見込まれる医療費を抑制するため、ジェネリック医薬品の使用促進（ジェネリック医薬品に切り替えた場合に自己負担額が3 0 0 円以上安くなる世帯を対象に抽出し、年 4 回通知する等）を行います。					【参考：通知世帯数】 R元年度（年4回通知）：1,142世帯 R 2 年度（年4回通知）： 975世帯		
主な 経費	【一般管理費】 ・ 消耗品費 8万3千円 【保健衛生普及費】 ・ 印刷製本費 9万円 ・ 郵便料 14万4千円 ・ コールセンター運用経費負担金 2万円							

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

政策2 みんなで支え合うまち

民生委員活動支援事業				R4年度 予算額	1,892万9千円		R3年度当初予算	
							1,904万4千円	
政策分野	1-2-1 支え合う地域福祉の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.123	担当部署	福祉課		1,039万1千円			853万8千円
概要	地域において、住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める民生委員の活動を支援します。							
主な 経費	・ 民生委員・児童委員連合会交付金 148万2千円 ・ 民生委員・児童委員交付金 1,635万4千円			・ 民生委員・児童委員地区協議会交付金 97万4千円 ・ 委員報酬 9万3千円 ほか				

拡充		地域共生社会推進事業		R4年度 予算額	78万8千円		R3年度当初予算 15万円	
政策分野	1-2-1 支え合う地域福祉の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.123	担当部署	福祉課		59万円			19万8千円
概要	地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現を目指します。 令和4年度においては、重層的支援体制整備事業への移行準備を行います。							
主な 経費	・ 謝金 ・ 消耗品費		55万円 20万円	・ 普通旅費		3万8千円		

安心生活創造事業				R4年度 予算額	189万9千円		R3年度当初予算 190万4千円	
政策分野	1-2-1 支え合う地域福祉の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.123	担当部署	福祉課					189万9千円
概要	社会福祉協議会と連携し、地域福祉の担い手を育成し、市民が地域で相互に支え合う仕組みづくりを進めるとともに、市民同士がボランティアとして必要な支援を提供する仕組みづくりを進めます。							
主な 経費	・ 安心生活創造事業委託料 189万9千円							

介護保険サービス費給付事業				R4年度 予算額	64億8,098万7千円		R3年度当初予算	
政策分野		1-2-2 安心して暮らせる高齢者福祉の充実		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.388、390	担当部署		高齢者福祉課	22億5,214万3千円		41億892万9千円
概要	要介護又は要支援認定を受けた被保険者が、決められたケアプランに基づき介護サービスを受けた場合の給付を行います。					【参考：要介護・要支援者数】 R3年11月末時点：3,807人		
主な 経費	・ 居宅介護サービス給付費		28億3,712万3千円		・ 地域密着型介護サービス給付費		6億5,800万円	
	・ 施設介護サービス給付費		20億3,725万2千円		・ 居宅介護サービス計画給付費		3億3,035万2千円 ほか	

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

在宅医療・介護連携推進事業				R4年度 予算額	971万4千円		R3年度当初予算 1,024万3千円	
政策分野	1-2-2	安心して暮らせる高齢者福祉の充実		R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.396	担当部署	高齢者福祉課	財源内訳	561万円		410万4千円	
概要	高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供する体制を支援します。							
主な経費	・在宅医療・介護連携支援センター運営委託料 796万4千円 ・委員謝金 129万円 ・印刷製本費 23万5千円 ほか							

障害者生活・就労支援事業				R4年度 予算額	931万9千円		R3年度当初予算 936万8千円	
政策分野	1-2-3 自立した暮らしを支える障がい者福祉の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.125	担当部署	福祉課					931万9千円
概要	障害のある方が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、北埼玉障害者生活支援センター及び北埼玉障害者就労支援センターに事業委託し、各種相談や必要な支援を行います。					【参考：R2年度実績】 生活支援相談件数：733件 就労支援相談件数：230件		
主な経費	・ 障害者生活支援事業委託料 742万5千円 ・ 障害者就労支援事業委託料 189万4千円							

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

政策3 高齢者が活躍できるまち

楽々グラウンドゴルフ事業				R4年度 予算額	5万円		R3年度当初予算 45万3千円	
政策分野	1-3-1 健康と生きがいづくりの支援			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.394	担当部署	高齢者福祉課、保健センター 生涯学習スポーツ課		1万9千円		3万1千円	
概要	高齢者の健康づくり、通いの場づくりを目的として、市内体育施設において週1回、グラウンドゴルフコースを設置し、誰でも気軽にグラウンドゴルフを楽しめる場をつくります。							
主な経費	・ 謝金 5万円							

シルバー人材センター運営費補助事業				R4年度 予算額	1,366万円		R3年度当初予算 1,367万4千円	
政策分野	1-3-2 社会で活躍できる場の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.165	担当部署	高齢者福祉課					1,366万円
概要	高齢者が地域で働くことを通じて地域社会の担い手としての生きがいを見出すことで、活力ある高齢社会を実現できるよう、シルバー人材センターの運営費を補助します。							
主な経費	・ 行田市シルバー人材センター補助金 1,366万円							

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

その他の予算

事業名・予算科目等	R4年度予算額	R3年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
社会福祉協議会補助金	7,498万7千円	7,312万1千円	福祉課	p.123
心身障害者福祉手当支給費	9,078万円	9,684万円	福祉課	p.127
特別障害者手当支給費	3,292万8千円	3,360万円	福祉課	p.127
地域生活支援費	5,265万4千円	5,737万円	福祉課	p.127
障害児通所給付費	3億円	2億5,000万円	福祉課	p.127
自立支援サービス等給付費	16億円	15億3,000万円	福祉課	p.127
自立支援医療費	9,200万円	9,000万円	福祉課	p.127
重度心身障害者医療扶助費	1億5,332万4千円	1億6,000万円	保険年金課	p.127
老人福祉センター指定管理料	3,279万7千円	3,495万5千円	高齢者福祉課	p.129
総合福祉会館指定管理料	8,331万6千円	7,791万2千円	福祉課	p.131
生活保護扶助費	15億5,470万円	14億9,120万円	福祉課	p.147

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

政策1 安心して子育てができるまち

ファミリー・サポート・センター事業				R4年度 予算額	229万7千円		R3年度当初予算	
政策分野		2-1-1 子育て支援の充実		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.135	担当部署		子ども未来課	153万円		
概要	子育ての援助を行いたい人と受けたい人が会員となり、会員間における育児の相互援助活動を支援します。 (主な援助例：放課後の学童保育室への送迎、一時的な児童の預かり等)					【参考：総会員数（利用回数）】 R元年度：302人（5,249回） R2年度：324人（4,203回）		
主な経費	・ファミリーサポートセンター事業実施委託料 229万7千円							

ひとり親家庭等児童養育手当支給事業				R4年度 予算額	997万2千円		R3年度当初予算 1,101万6千円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.135	担当部署	子ども未来課					997万2千円
概要	義務教育期間中の児童を養育している、ひとり親家庭等の保護者又は養育者で、市民税所得割が非課税の方に手当を支給します。 ①父若しくは母又は父母の双方が死亡の場合 児童1人 月額 6,000円 ②父母の離婚又は未婚で出産した場合 児童1人 月額 3,000円					【参考：延べ支給対象児童数】 R元年度：死別 172人 離婚等 3,067人 R2年度：死別 180人 離婚等 2,863人		
主な経費	・ひとり親家庭等児童養育手当 997万2千円							

拡充	子ども医療支給事業			R4年度 予算額	2億5,605万2千円	R3年度当初予算 2億5,963万5千円	
政策分野	2-1-1	子育て支援の充実		R4年度 財源内訳	国・県支出金 2,175万9千円	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.137	担当部署	保険年金課				2億3,429万3千円
概要	18歳に達する日以後、最初の3月31日までのお子さんにかかる医療費の一部負担金及び入院時の食事療養標準負担額を助成します。 また、令和4年度中に福祉3医療（子ども医療費、重度心身障害者医療費、ひとり親家庭等医療費）について、県内全域での窓口無料化を実施します。						
主な経費	・審査支払手数料 973万8千円 ・子ども医療扶助費 2億4,020万6千円 ほか						

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

地域子育て支援拠点事業				R4年度 予算額	2,886万2千円		R3年度当初予算	
							2,852万6千円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.139	担当部署	子ども未来課		1,924万円			962万2千円
概要	子育て中の親子が気軽に集い、子育てに関する情報交換や子育て相談をすることができる地域子育て支援拠点の運営や活動支援を行います。 ※実施場所：きっずプラザあおい、なごみ、つどいの広場（はすのこ・みなみかわら・さくら・ひがし・さきたま）					【参考：延べ利用人数】 R元年度：26,938人 R2年度：18,066人 (新型コロナウイルス感染拡大により、令和2年5月31日まで臨時休館)		
主な経費	・地域子育て支援拠点事業委託料		1,777万円	・清掃委託料		40万7千円		
	・地域子育て支援拠点事業費補助金		839万8千円	・事業用器具費		6万円	ほか	

子育て包括支援センター運営事業				R4年度 予算額	448万9千円		R3年度当初予算	
							441万8千円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.153	担当部署	保健センター	財源内訳	374万円			74万9千円
概要	助産師を「赤ちゃんコンシェルジュ」として位置づけ、妊産婦やその家族が妊娠・出産・産後間もない時期を安心して過ごせるよう切れ目のない支援を実施します。							
主な経費	・会計年度任用職員報酬		389万7千円	・労働保険料	4万3千円	・社会保険料	24万8千円	
	・共済組合負担金		8万4千円	・費用弁償	21万7千円			

妊婦健康診査事業				R4年度 予算額	3,570万4千円		R3年度当初予算	
							3,570万4千円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.155	担当部署	保健センター					3,570万4千円
概要	妊婦の健康管理の向上と費用負担の軽減を図るため、妊婦健康診査の費用を一部助成します。							
主な 経費	・印刷製本費 7万7千円 ・妊婦健康診査助成金 61万7千円 ・検診委託料 3,500万円 ・妊婦健康診査契約業務負担金 1万円							

不妊検査・治療費助成事業				R4年度 予算額	340万円		R3年度当初予算	
					340万円			
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.155	担当部署	保健センター		90万3千円			249万7千円
概要	不妊症や不育症に悩む夫婦の経済的負担を軽減することで、検査及び治療機会の増大を図ります。							
主な経費	・ 不妊検査・治療費助成金 340万円							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

新生児聴覚検査費助成事業				R4年度 予算額	195万円		R3年度当初予算 220万円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.155	担当部署	保健センター					195万円
概要	新生児の聴覚に関する異常を早期に発見し、早期の療育に必要な支援体制を整備することで、検査費に係る経済的負担の軽減を図ります。					【参考】 ・自動聴性脳幹反応検査 （自動 A B R）：1件5,000円 ・耳音響放射検査 （O A E）：1件1,500円		
主な 経費	・ 検診委託料 180万円 ・ 検診費助成金 15万円							

新規		産後健康診査事業			R4年度 予算額	195万円		R3年度当初予算		
政策分野	2-1-1		子育て支援の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.155	担当部署	保健センター		97万5千円				97万5千円	
概要	産後うつ予防などを目的として、出産後間もない時期の産婦に対する健康診査（基本的な健診、こころの健康チェック）を実施します。							【参考：対象者および助成額】 ・対象者：出産後概ね1カ月経過した産婦 ・助成額：1人 1 回5,000円(上限)		
主な 経費	・ 検診委託料 180万円 ・ 検診費助成金 15万円									

新規		中学校給食費無償化事業		R4年度 予算額	1億245万3千円		R3年度当初予算	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.59、253	担当部署	学校給食センター		1億245万3千円			
概要	令和4年度の中学校の給食費を無償化します。 また、食物アレルギーにより学校給食の提供を受けられず毎食弁当を持参せざるを得ない生徒の保護者及び市外の中学校等に通う行田市在住の生徒の保護者に対しては、無償化分に相当する補助金を交付します。					※ 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金を活用し、 中学校の給食費を無償化 (学校給食費納付金 9,886万円の減)		
主な 経費	・ 学校給食費納付金無償化相当額		9,886万円	・ 食物アレルギー対応補助金		42万8千円	・ 市外通学生徒給食費等補助金 316万5千円	

幼児教育・保育施設等給付費支給事業				R4年度 予算額	15億3,109万9千円	R3年度当初予算 15億304万6千円	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.141	担当部署	子ども未来課		10億4,826万2千円		6,450万1千円 4億1,833万6千円
概要	子ども・子育て支援新制度に基づき、認定こども園、幼稚園、保育所、地域型保育事業所等に対して、教育・保育に要する経費を支給します。						
主な 経費	・保育所運営費負担金 11億5,723万2千円 ・施設等利用給付費負担金 2億3,610万円 ・地域型保育給付費負担金 1億3,776万7千円						

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

保育所運営費補助事業				R4年度 予算額	2,732万円		R3年度当初予算 3,002万円	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.135	担当部署	子ども未来課					2,732万円
概要	質の高い保育サービスの提供、多様な保育ニーズに応えるため、民間保育所等 に対して運営費の一部を補助します。					【参考：補助内容】 ・保育環境整備費補助金：保育環境向上 のための補助 ・障害児保育事業費補助金：特別児童扶 養手当受給児童が入所した場合の補助		
主な 経費	・ 保育所運営費補助金 2,732万円							

公立保育園運営事業				R4年度 予算額	2億8,044万4千円		R3年度当初予算		
政策分野		2-1-2 子育て環境の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.141、143	担当部署	子ども未来課				3,050万4千円	2億4,994万円
概要	長野・持田・南河原の公立保育園3園において、保護者の就労等の理由により保育を必要とする0歳（6ヶ月）から5歳児までの保育業務を行います。						【参考：受入児童数】 長野保育園：78人 持田保育園：82人 南河原保育園：51人 （R3年12月末時点）		
主な経費	【施設事務費】・上下水道料		135万8千円		・手数料	79万円	ほか		
	【施設事業費】・賄材料費		2,052万7千円		・燃料費	144万1千円	ほか		

保育サービス充実促進事業				R4年度 予算額	5,393万1千円		R3年度当初予算	
					5,453万5千円			
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.135	担当部署	子ども未来課		3,044万9千円			2,348万2千円
概要	◎保護者の多様なニーズに対応するため、延長保育事業、一時預かり事業、障害児保育事業等を実施する保育施設に対して補助を行います。 ◎保育に携わる人材の確保や就業の継続を目的に、働きやすい環境の整備に努める保育施設に対して補助を行います。					【参考：補助対象施設】 私立保育所 認定こども園		
主な経費	・ 保育サービス支援事業費補助金 3,552万円 ・ 一時預かり事業費補助金 920万5千円 ・ 保育対策等促進事業費補助金 529万5千円 ・ 保育対策総合支援事業費補助金 361万1千円 ほか							

拡充 病児・病後児保育事業				R4年度 予算額	1,164万円		R3年度当初予算 1,637万8千円	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.135	担当部署	子ども未来課		776万円			388万円
概要	病気中または病気の回復期にある小学6年生までの児童について、保護者の就労等により、家庭での保育が困難な場合に、医療機関に付設された専用スペースで、お預かりします。 ※令和3年12月から、対象児童を小学3年生から小学6年生まで拡大							
主な経費	・病児・病後児保育事業委託料 1,164万円							

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

拡充		放課後児童健全育成事業		R4年度 予算額	2億6,005万4千円		R3年度当初予算	
政策分野		2-1-2 子育て環境の充実		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.137、139	担当部署		子ども未来課	1億2,039万4千円		5,939万6千円
概要	放課後等に保護者が就労等により不在となる家庭の児童を、安心・安全に保護し、健全に育成するため、学童保育室の設置・運営を行います。また、南河原支所内にある南河原学童保育室を南河原小学校校舎内へ移設します。 ※学童保育室数：公設18カ所・民設1カ所、計19カ所（総定員950人）					【参考：延べ利用人数（総定員数）】 R元年度：9,241人（846人） R2年度：9,807人（950人）		
主な経費	・放課後児童対策事業委託料		2億3,921万9千円		・修繕料	40万円		
	・謝金（学童保育室送迎支援事業）		300万円		・建物改修工事請負費	699万6千円 ほか		

児童センター管理運営事業				R4年度 予算額	1,411万6千円		R3年度当初予算 1,085万5千円	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.143、145	担当部署	子ども未来課					1,411万6千円
概要	子どもたちに健全な遊び場を提供し、健康の増進と豊かな情操を育むことを目的として、コミュニティセンターみずしろ3階において、児童センターを運営します。また、劣化がみられる児童センター（コミュニティセンターみずしろ）の外壁を修繕します。					【参考：延べ利用人数】 R元年度：19,909人 R2年度：11,429人 (新型コロナウイルス感染拡大により、令和2年5月31日まで臨時休館)		
主な 経費	・ 児童センター事業委託料 685万3千円 ・ 清掃委託料 199万1千円			・ 修繕料 27万8千円 ・ 建物修繕工事請負費 303万5千円 ほか				

拡充		放課後子ども教室事業		R4年度 予算額	304万8千円		R3年度当初予算 304万8千円	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.229	担当部署	生涯学習スポーツ課		161万7千円		30万円	113万1千円
概要	小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、様々な交流活動・体験活動を実施します。 【実施校】：北小、西小、太田東小、東小、南小、忍小、埼玉小、太田西小、泉小、南河原小、桜ヶ丘小（新規）							
主な経費	・謝金 224万1千円 ・放課後子ども教室委託料 42万4千円 ほか							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

政策2 生きる力のある子どもをはぐくむまち

拡充		学力向上支援事業		R4年度 予算額	4,453万1千円		R3年度当初予算	
							5,080万8千円	
政策分野	2-2-1 生きる力をはぐくむ教育内容の充実			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	「主な経費」欄参照	担当部署	学校教育課	財源内訳				4,453万1千円
概要	学力向上支援教員を配置し、担任との2人体制によるチームティーチングなど、児童生徒一人一人の理解度に応じたきめ細かな授業を実施し、児童生徒の確かな学力の向上を図ります。 令和4年度はフォローアップ教室（補習学習）の開催に加え、5教科共通ワーク教材の無償配付により、中学校3年生の学習を支援します。							
主な経費	【小中学校指導費 p.211】・会計年度任用職員報酬 3,708万2千円 ・謝金 70万円 【事務局費(教育総務課) p.209】・会計年度任用職員報酬 198万円 ・費用弁償 8万1千円 【中学校教育振興助成費（学校教育課）p.225】・消耗品費 222万7千円 ほか							

学校 I C T活用推進事業				R4年度 予算額	7,487万5千円		R3年度当初予算	
							7,552万4千円	
政策分野	2-2-1 生きる力をはぐくむ教育内容の充実			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	「主な経費」欄参照	担当部署	学校教育課、教育総務課	財源内訳				7,487万5千円
概要	I C Tを活用し、児童生徒の興味・関心を高める分かりやすい授業により、学力の向上を図ります。 学校に I C T 支援員を派遣するとともに、教員対象の研修を実施し、教員の I C T 活用技術の向上を図ります。							
主な 経費	【小中学校指導費 p.211】・ I C T 支援員派遣委託料 1,430万円 【教育振興助成費（学校教育課） p.221、 225】・ O A システム利用料 （小） 581万2千円 （中） 310万6千円 【教育振興助成費（教育総務課） p.219、 225】・ O A 機器借上料 （小） 3,259万4千円 （中） 1,745万4千円 （ほか）							

人権教育指導事業				R4年度 予算額	77万6千円		R3年度当初予算	
							84万8千円	
政策分野	2-2-1 生きる力をはぐくむ教育内容の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.213	担当部署	学校教育課					77万6千円
概要	教職員が高い人権意識と正しい知識を持って人権教育を進められるよう、人権教育に係る各種研修を実施します。							
主な 経費	・委員謝金 10万5千円 ・謝金 3万円 ・消耗品費 2万円 ・印刷製本費 29万1千円 ・自動車借上料 6万1千円 ・教職員研修補助金 25万8千円 ほか							

きらきらサポーター配置事業				R4年度 予算額	3,221万3千円		R3年度当初予算	
							3,298万6千円	
政策分野	2-2-1 生きる力をはぐくむ教育内容の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.213	担当部署	学校教育課					3,221万3千円
概要	教育上特別な支援が必要な児童生徒を支援する特別支援教育支援員「きらきらサポーター」を配置します。							
主な 経費	・ 会計年度任用職員報酬 3,015万3千円 ・ 労働保険料 42万8千円 ・ 費用弁償 163万2千円							

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

ホップ・ステップ・ジャンプ外国語教育事業				R4年度 予算額	5,244万2千円		R3年度当初予算 5,651万7千円	
政策分野	2-2-1 生きる力をはぐくむ教育内容の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.213、215	担当部署	学校教育課					5,244万2千円
概要	小中学校の外国語授業及び外国語活動に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童生徒の英語コミュニケーション能力の育成を図ります。							
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 4,052万6千円 ・共済費 748万5千円 ・費用弁償 106万6千円 ・外国語指導助手付帯業務委託料 336万5千円							

拡充	英語検定取得支援事業			R4年度 予算額	266万8千円		R3年度当初予算 288万円	
政策分野	2-2-1 生きる力をはぐくむ教育内容の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.213、215	担当部署	学校教育課				23万1千円	243万7千円
概要	中学生を対象とした対策講座の実施や検定料の補助により実用英語技能検定の取得を支援し、学習意欲の向上及びグローバル人材の育成を図ります。 令和4年度は、対象を中学3年生から中学全学年に拡大するとともに、4級受検者を補助対象に含めることで、支援の拡充を図ります。							
主な 経費	・謝金 82万8千円 ・検定料補助金 184万円							

学校応援団推進事業				R4年度 予算額	126万円		R3年度当初予算 192万円	
政策分野	2-2-2 特色ある学校づくりの推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.213	担当部署	学校教育課		84万円			42万円
概要	学習支援、環境整備、安心・安全の確保等の諸活動に協力を行う各小中学校の学校応援団活動に補助金を交付し、学校の活性化を図ります。							
主な 経費	・学校応援団推進事業補助金 126万円							

学校再編成事業				R4年度 予算額	1,063万7千円		R3年度当初予算 1,385万円	
政策分野	2-2-3 教育環境の整備			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.209ほか	担当部署	教育総務課					1,063万7千円
概要	複式学級の発生を回避するため、学校再編成を進めます。 令和4年度は、令和5年4月の太田西小と太田東小の再編成による新校開校の準備を進めます。							
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 297万円 ・運搬料 71万7千円 ・学校開校・閉校記念事業補助金 490万円 ・自動車借上料 98万7千円 ほか							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

小中学校施設整備事業				R4年度 予算額	4,200万円		R3年度当初予算	
							4,957万1千円	
政策分野	2-2-3 教育環境の整備			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.221、225	担当部署	教育総務課			2,270万円		1,930万円
概要	◎小学校校舎昇降機改修工事（東小、北小） ◎小学校高圧受変電設備改修工事（西小、南小、太田西小、太田東小、泉小） ◎小学校避難器具更新工事（忍小ほか3校） ◎中学校防火シャッター更新工事（行田中）							
主な 経費	・小学校工事請負費 3,200万円 ・中学校工事請負費 1,000万円							

いじめ・不登校対策事業				R4年度 予算額	3,069万2千円		R3年度当初予算	
							2,988万8千円	
政策分野	2-2-4 心の教育の支援			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	「主な経費」欄参照	担当部署	学校教育課、教育研修センター	財源内訳	455万4千円			2,613万8千円
概要	◎いじめ、不登校対策として、さわやか相談員やスクールソーシャルワーカーを配置します。							
	◎不登校対策担当チームや適応指導教室の充実により、不登校児童生徒の学校復帰や社会的に自立する力を養います。							
	◎いじめ問題対策連絡協議会を開催し、関係機関や団体との連携によりいじめの防止を推進します。							
	◎「行田市いじめそだんホットライン」の運用により、いじめの早期発見、早期解決を推進します。							
主な 経費	【小中学校指導費 p.211】 ・謝金 16万円 ・学校ネットパトロール委託料 47万8千円 【教育支援センター管理運営費 p.215】 ・会計年度任用職員報酬 1,067万8千円 ・電話料 30万円 【中学校管理運営費（学校教育課） p.223】 ・会計年度任用職員報酬 1,245万円 ほか							

青少年健全育成事業				R4年度 予算額	350万3千円		R3年度当初予算 349万4千円	
政策分野	2-2-5 子どもの健全育成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.229	担当部署	生涯学習スポーツ課					350万3千円
概要	青少年の健全育成を図るため、家庭、学校、地域社会、行政の連携により、青少年教育活動の機会の拡充、青少年育成団体の活動支援等を推進します。							
主な 経費	・ぎょうだこどもまつり補助金 70万円 ・青少年育成事業交付金 74万1千円 ・成人式記念行事実行委員会交付金 90万円 ・子ども会育成事業交付金 40万円 ほか							

政策3 学びとスポーツにあふれたまち

生涯学習推進事業				R4年度 予算額	185万円		R3年度当初予算	
							185万円	
政策分野	2-3-1 生涯学習活動の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.229	担当部署	生涯学習スポーツ課					185万円
概要	行田市民大学活動の支援、ものづくり大学との連携などにより、生涯学習に係る学習機会の提供、地域活動の促進を図り、心豊かな市民生活づくりを目指します。					【参考：市民大学学生数】 R3年12月末時点：77人		
主な経費	・ 行田市民大学活動支援事業補助金 65万円 ・ 大学等連携事業補助金 120万円							

教育文化センター管理運営事業				R4年度 予算額	8,537万1千円		R3年度当初予算
						8,215万9千円	
政策分野	2-3-1 文化・芸術活動への支援			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.235、237	担当部署	教育文化センター				468万7千円 8,068万4千円
概要	市民の生涯学習活動の拠点施設である教育文化センター「みらい」の施設維持及び管理運営を行います。						
主な経費	・ 施設管理委託料（ビル管理、舞台運営、緑地管理） 3,262万4千円 ・ 修繕料 114万4千円 ・ 建物修繕工事請負費 250万円 ・ 清掃委託料 1,742万2千円 ほか						

公民館生涯学習講座等開催事業				R4年度 予算額	1,064万5千円		R3年度当初予算	
							1,070万円	
政策分野	2-3-1 生涯学習活動の推進			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.239、241	担当部署	中央公民館	財源内訳			5万円	1,059万5千円
概要	◎各公民館において学級・講座を実施し、市民に広く学習の機会を提供します。 ◎地域公民館文化祭や大会等の大規模事業や館外学習を実施します。					【参考：R2年度実績】 公民館数：17館（中央1、地域16） 年間実施数 学級：3～6（地域公民館のみ） 講座：6～26		
主な経費	【中央公民館振興事業費】・謝金（中央公民館主催事業講師） 38万円 ・褒賞品費（将棋・囲碁大会） 5万円 ほか 【地域公民館振興事業費】・謝金（地域公民館主催事業講師） 792万円 ・自動車借上料 96万円 ほか							

公民館管理運営事業				R4年度 予算額	1億5,366万4千円		R3年度当初予算	
							1億6,292万6千円	
政策分野	2-3-1 生涯学習活動の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.237、239、241	担当部署	中央公民館				528万円	1億4,838万4千円
概要	◎生涯学習や地域住民の交流の場である市内 1 7 公民館の施設維持及び管理運営をします。 ◎耐用年数を超過した南河原公民館の受変電設備改修工事を実施します。					【参考：R4年度実施工事】 南河原公民館受変電設備改修工事		
主な経費	【地域公民館管理運営費】・会計年度任用職員報酬 7,239万5千円 ・設備改修工事請負費（受変電設備） 400万円 ほか 【中央公民館管理運営費】・会計年度任用職員報酬 426万8千円 ほか 【施設維持補修費】・修繕料 500万円							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

拡充 図書館管理運営事業				R4年度 予算額	5,644万2千円	R3年度当初予算 5,643万9千円	
政策分野	2-3-1 生涯学習活動の推進			R4年度	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.241	担当部署	図書館	財源内訳	0	0	8万6千円 5,635万6千円
概要	生涯学習の拠点としての役割をはたすため、幅広い分野の資料や情報を収集するとともに、子どもの読書活動を推進するため、「ブックスタート」、「おはなし会」、「学校図書館支援」などの事業を実施します。 また、令和4年1月より、電子書籍貸出サービスを導入しています。				【参考：資料数（雑誌を除く）】 R元年度末：311,573点 R2年度末：311,775点		
主な経費	・会計年度任用職員報酬 2,946万2千円 ・OA機器借上料 398万7千円				・OAシステム利用料 383万7千円 ・図書費 659万2千円 ほか		

スポーツ振興事業				R4年度 予算額	1,648万8千円	R3年度当初予算 1,680万1千円	
政策分野	2-3-2 スポーツ・レクリエーションの振興			R4年度	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.247	担当部署	生涯学習スポーツ課	財源内訳			1,648万8千円
概要	◎スポーツ大会の開催：市民体育祭、駅伝競走大会、綱引き大会、なわとび大会等を開催します。 ◎生涯スポーツの推進：ウォーキング事業、ラジオ体操普及事業、スポーツ教室・アウトドア教室事業等を行います。				【参考：R元年度参加者数】 市民体育祭 約3,000名 駅伝競走大会 924名 ※ R2年度 綱引き大会 557名 は中止 なわとび大会 380名		
主な経費	・委員報酬 671万1千円 ・スポーツ教室開設委託料 66万円				・報償品費 36万7千円 ・自動車借上料 42万3千円 ・褒賞金 30万円 ・褒賞品費 115万円 ・市体育協会補助金 300万円 ほか		

体育施設管理運営事業				R4年度 予算額	3億2,478万8千円	R3年度当初予算 1億6,064万2千円	
政策分野	2-3-2 スポーツ・レクリエーションの振興			R4年度	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.249	担当部署	生涯学習スポーツ課	財源内訳		1億5,200万円	623万9千円 1億6,654万9千円
概要	スポーツ施設を快適に利用できるよう、指定管理者による適切な管理運営を行います。また、計画的な修繕・改修により、安心・安全な施設の機能維持に努めます。				【参考：R4年度実施事業】 総合公園第2自由広場時計設置工事 総合体育館冷暖房設備更新事業 移動式バスケットゴール更新事業		
主な経費	・体育施設指定管理料 1億3,862万1千円 ・事業用器具費 1,231万8千円				・修繕料 350万円 ・工事請負費 1億6,019万円 ・器具・機材借上料 276万8千円 ほか		

政策4 歴史と文化を大切にするまち

文化財保存活用事業				R4年度 予算額	7,704万5千円		R3年度当初予算	
						3,624万2千円		
政策分野	2-4-1 歴史的資源の調査や保存と伝統文化の継承			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.231、233	担当部署	文化財保護課	財源内訳	750万円		5,834万8千円	1,119万7千円
概要	埋蔵文化財の発掘調査及び出土品の整理、指定文化財・登録文化財等の調査・整備・保存活用を行います。					【R4年度実施予定件数】 ・発掘調査 6件 ・出土品整理 3件 ・保存処理 1件 ほか		
主な経費	・会計年度任用職員報酬 3,476万7千円 ・発掘測量委託料 485万8千円					・文化財調査委託料 640万9千円 ・器具機材借上料 2,106万1千円 ほか		

伝統文化継承事業				R4年度 予算額	75万円		R3年度当初予算	
政策分野		2-4-1 歴史的資源の調査や保存と伝統文化の継承		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.233	担当部署		文化財保護課			
概要		伝統文化や民俗芸能を地域の財産として、保存・継承するため、伝統芸能継承団体への活動助成を行います。						
主な経費		・ 民俗芸能保存会補助金 75万円						

郷土博物館管理運営事業				R4年度 予算額	3,421万1千円		R3年度当初予算	
							3,243万2千円	
政策分野	2-4-1歴史的資源の調査や保存と伝統文化の継承			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.243、245	担当部署	郷土博物館	財源内訳			901万6千円	2,519万5千円
概要	博物館の管理全般を行うとともに、館内の温湿度の調節や、害虫などの生物被害対策、防犯対策など貴重な資料を収蔵する博物館として適切な環境の維持に努めます。							
主な経費	・会計年度任用職員報酬 736万4千円 ・電気料 570万9千円 ・修繕料 50万円 ・警備委託料 513万9千円 ・清掃委託料 753万1千円 ・設備改修工事請負費 280万円 ほか							

郷土博物館振興事業				R4年度 予算額	873万3千円		R3年度当初予算	
政策分野	2-4-1 歴史的資源の調査や保存と伝統文化の継承			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.245	担当部署	郷土博物館	財源内訳				873万3千円
概要	市の歴史資料を後世に伝え、市民や市を訪れた方々に広く紹介するため、 テーマ展・企画展など季節ごとの展示事業や、子どもミュージアム、講演会、 学校教育との連携などの教育普及事業、行田市関係の歴史資料の調査・収 集・研究・保存事業を行います。					【展示事業】		
						・収蔵品展 4～5月、12～1月		
						・テーマ展 7～8月		
						・企画展 10～11月		
						・博学連携展示 2～4月		
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 84万2千円 ・謝金 13万円 ・印刷製本費 281万2千円 ・筆耕料 17万円 ・資料運搬委託料 199万9千円 ・展示工事請負費 37万8千円 ほか							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

日本遺産魅力発信事業				R4年度 予算額	224万円		R3年度当初予算	
							178万1千円	
政策分野	2-4-2 歴史や文化を活かしたまちづくり			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.231、233		文化財保護課	財源内訳			63万8千円	160万2千円
概要	市内に点在する日本遺産関連施設等の保存・活用を図るとともに、日本遺産フェスティバルへの出展等を通じて、その魅力を全国に発信して行きます。 また、旧忍町信用組合店舗などの保存・活用を通じて、街なかの賑わい創出を図ります。							
主な 経費	・謝金 13万円 ・電気料 68万7千円 ・クリーニング代 22万円 ・警備委託料 11万7千円 ・エレベーター保守点検委託料 13万2千円 ・施設借上料 48万円 ほか							

文化財保存活用地域計画作成事業				R4年度 予算額	345万7千円		R3年度当初予算 48万2千円	
政策分野	2-4-2 歴史や文化を活かしたまちづくり			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.231、233	担当部署	文化財保護課	財源内訳	329万1千円			16万6千円
	地域文化財の保存・活用について、官民問わず地域ぐるみでの取組を進めるための総合的なアクションプランの作成を進めます。 R4年度は市内各地区でのワークショップなどを行います。							
主な経費	・会計年度任用職員報酬 248万4千円 ・委員謝金 30万7千円 ・旅費32万1千円 ・消耗品費11万7千円 ほか							

文化・芸術活動支援事業				R4年度 予算額	38万円		R3年度当初予算 38万円	
政策分野	2-4-3 文化・芸術活動への支援			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.229	担当部署	生涯学習スポーツ課					38万円
概要	多くの市民が文化・芸術活動に触れる機会を充実させるため、公募行田市美術展やときめきレインボーフェスティバルなどを開催します。					【参考：R元年度（R2年度は中止）】 公募行田市美術展出品数 323点 ときめきレインボーフェスティバル参加者数 1,061人		
主な経費	・ 公募行田市美術展交付金 25万円 ・ ときめきレインボーフェスティバル交付金 13万円							

産業文化会館管理運営事業				R4年度 予算額	1億118万8千円		R3年度当初予算	
							2億6,507万6千円	
政策分野	2-4-3 文化・芸術活動への支援			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.229	担当部署	生涯学習スポーツ課					1億118万8千円
概要	文化・芸術活動の拠点となっている産業文化会館について、指定管理者による適切な管理により、市民が文化、芸術に触れる機会を増やします。また、県との共有管理部分も含め、計画的に施設・設備の修繕や改修を進めていきます。							
主な 経費	・緊急修繕料 100万円 ・OAシステム保守点検委託料 6万8千円 ・指定管理料 9,766万円 ・事業用器具費 246万円							

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

政策5 人権を尊重し平和を願うまち

人権教育・啓発事業				R4年度 予算額	131万9千円		R3年度当初予算 117万円	
政策分野	2-5-1 人権の尊重			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.95、233	担当部署	人権推進課・生涯学習スポーツ課		20万円			111万9千円
概要	市民一人ひとりが様々な人権課題に対する理解と認識を深め、人権に対する意識を高める機会となるよう研修会、講演会及び講座等を実施します。					【参考：主な研修会等】 ・人権・同和問題地区別研修会 ・事業所人権教育研修会 ・人権教育合同学習講演会		
主な 経費	【人権推進費】・謝金 24万円 ・消耗品費 17万4千円 ・講演委託料 20万円 ・DVD等購入費 9万9千円 【人権教育推進費】・謝金 10万6千円 ・講演委託料 50万円							

国際交流イベント開催事業				R4年度 予算額	4万7千円		R3年度当初予算 4万7千円	
政策分野	2-5-2 平和・交流活動の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.105	担当部署	地域活動推進課					4万7千円
概要	市民や市民団体による国際交流活動について広く知ってもらうために、多言語・多文化に触れることを目的とした国際交流イベントを実施します。							
主な経費	・ 謝金 1万7千円							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

その他の予算

事業名・予算科目等	R4年度予算額	R3年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
保育コンシェルジュ配置事業	345万5千円	330万3千円	子ども未来課	p.133
ひとり親家庭等医療扶助費	2,176万4千円	1,900万円	保険年金課	p.139
児童手当扶助費	10億3,710万円	10億5,690万円	子ども未来課	p.141
児童扶養手当扶助費	2億9,296万5千円	3億円	子ども未来課	p.141
学校給食センター管理運営費 (中学校給食費無償化事業費 再掲)	6億4,628万8千円	6億5,790万6千円	学校給食センター	p.251

3 安全で安心に暮らせるまちづくり

政策1 災害に強いまち

新規		田んぼダム事業			R4年度 予算額	782万円		R3年度当初予算	
政策分野	3-1-1 地域防災力の強化			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
予算の説明書	p.171	担当部署	農政課			650万円		132万円	
概要	昨今増加する大雨や台風などによる河川流域の水害の軽減を図るため、水田貯留設備を整備します。 また、本事業における治水効果解析等の調査を新潟大学と連携して行います。					【参考：工事実施場所】 忍川流域の星宮地区20ha			
主な経費	・ 調査研究委託料 125万6千円 ・ 水田貯留設備整備工事請負費 656万4千円								

出水対策事業				R4年度 予算額	1億8,938万9千円		R3年度当初予算	
政策分野	3-1-1 地域防災力の強化			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.187	担当部署	道路治水課		3,890万円	1億3,970万円		1,078万9千円
概要	◎流域貯留浸透事業 埼玉県が行う忍川浸水対策重点地域緊急事業と連携し、校庭貯留施設を整備します。 （令和4年度は南小の詳細設計業務及び中央小の整備工事）除塵機 ◎排水機場設備更新事業 8号排水機場、上荒井ポンプ場の設備更新工事を行います。							
主な経費	【河川等改修費】 ・調査測量設計委託料 700万円 ・校庭貯留施設整備工事請負費 1億1,200万円 【河川維持管理費】 ・設備改修工事請負費 7,000万円 ・器具・機材借上料 38万9千円							

新規 防災士資格取得補助事業				R4年度 予算額	223万5千円		R3年度当初予算	
政策分野	3-1-1 地域防災力の強化			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.205、207	担当部署	危機管理課					223万5千円
概要	講座の開催や受験料の補助により、防災士の資格取得を支援し、地域の防災力向上を目指します。					【参考：防災士】 地域防災の担い手として十分な意識を持ち、一定の知識・技能を修得していることについてNPO法人日本防災士機構が認証する資格		
主な経費	・ 謝金 120万円 ・ 消耗品費 31万5千円 ・ 防災士資格取得補助金 72万円							

主な事業の概要

3 安全で安心して暮らせるまちづくり

新規		防災ガイドブック多言語化事業			R4年度 予算額	450万円		R3年度当初予算	
政策分野		3-1-1 地域防災力の強化			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.207	担当部署	危機管理課					450万円
概要		令和3年度作成の防災ガイドブックについて、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語の5カ国語に翻訳し、災害への備えや災害時の行動を理解してもらうことで、外国人住民等の被害軽減を図ります。							
主な経費		・ 翻訳料 450万円							

新規		地域防災計画改訂事業			R4年度 予算額	950万円		R3年度当初予算	
政策分野	3-1-1 災害発生時における体制の充実				R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.207	担当部署	危機管理課						950万円
概要	市全体の防災対応力向上を図るため、地域防災計画を昨今の風水害等の分析結果や関係法令等の改正に対応した内容に更新し、分かりやすく実効性の高い計画にするとともに、業務継続計画及び受援計画を策定します。								
主な経費	・ 地域防災計画策定業務委託料 950万円								

自主防災組織資機材購入費補助事業				R4年度 予算額	151万4千円		R3年度当初予算	
政策分野	3-1-1 地域防災力の強化			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.207	担当部署	危機管理課					151万4千円
概要	地域防災力を向上するため、防災資機材の購入費について、その一部を補助することで自主防災組織の育成・強化を図ります。					【参考：組織数】 R元年度：179団体 R2年度：179団体 R3年度：180団体（12月末時点）		
主な経費	・ 自主防災組織補助金 151万4千円							

災害情報伝達強化事業				R4年度 予算額	448万4千円		R3年度当初予算	
政策分野	3-1-2 災害発生時における体制の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.207	担当部署	危機管理課					448万4千円
概要	災害時に迅速かつ確実に情報を伝達するため、防災行政無線に加え、防災無線音声応答サービスや緊急情報等電話配信サービスを運用することで、情報伝達の多様化を図ります。							
主な 経費	・通信料 64万2千円 ・防災行政無線保守点検委託料 349万2千円			・防災情報メール配信委託料 3万3千円 ・避難情報等電話配信システム利用料 31万7千円				

3 安全で安心に暮らせるまちづくり

防災体制整備事業				R4年度 予算額	500万円		R3年度当初予算	
							450万円	
政策分野	3-1-2 災害発生時における体制の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.205	担当部署	危機管理課					500万円
概要	市内52カ所の指定避難所に設置した防災備蓄倉庫に、備蓄食料や生活用品を備蓄するほか、災害発生時における避難所運営に必要な資材を整備します。					【参考：主な備蓄品】 ・ 保存水 ・ 生理用品 ・ アルファ米 ・ 簡易トイレ ・ ライスクッキー ・ 粉ミルク など		
主な経費	・ 消耗品費 500万円							

主な事業の概要

3 安全で安心に暮らせるまちづくり

政策2 消防・救急体制が整ったまち

防火服更新事業				R4年度 予算額	631万2千円		R3年度当初予算	
							757万1千円	
政策分野	3-2-1 消防・救急・救助体制の充実			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.199	担当部署	消防本部	財源内訳				631万2千円
概要	経年劣化により防火性能が低下した防火服について、令和3年度から4カ年計画で総務省から2017年に発せられた「消防隊員用個人装備に係るガイドライン」に対応した防火服に更新します。					【参考：更新予定数】 R3年度 31着 R4年度 25着		
主な経費	・被服費 631万2千円							

救急救命士養成事業				R4年度 予算額	289万円		R3年度当初予算	
							321万5千円	
政策分野	3-2-1 消防・救急・救助体制の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.199、201	担当部署	消防本部					289万円
概要	高度な救命処置が可能な救急救命士の新規養成により救急車への一定の搭乗率を維持し、救命率の向上を図ります。また、救急救命士の資格を有する者に対しては厚生労働省の定めるガイドライン等に基づく再教育として、病院実習を実施することで救命処置能力の維持・向上を図ります。				【参考】 R3年度 救急救命士数 30名 新規養成数 1名 R4年度 救急救命士数 30名 新規養成数 1名			
主な 経費	・手数料 4万7千円 ・救急救命処置事後検証業務委託料 8万円 ・救急救命士再教育委託料 15万円 ・救急救命士気管挿管病院実習委託料 45万円 ・救急救命士教育訓練事業負担金 204万8千円 ほか							

消防緊急通信指令センター共同運用事業				R4年度 予算額	1,336万5千円		R3年度当初予算	
							1,226万4千円	
政策分野	3-2-1 消防・救急・救助体制の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.201、203	担当部署	消防本部					1,336万5千円
概要	消防隊・救急隊等に対し、迅速かつ確な出動指令を行うとともに、通信指令業務の効率的な運用を図るため、高機能消防指令センターを熊谷市と共同運用しています。					【参考】 平成23年10月より、熊谷市と共同運用開始		
主な 経費	【消防本部及び消防署運営費】・消防通信指令事務協議会負担金 753万5千円 【消防施設整備費】・施設機械設備保守点検委託料 583万円							

消防団装備の充実強化事業				R4年度 予算額	92万8千円		R3年度当初予算	
							96万8千円	
政策分野	3-2-2 地域消防力の強化			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.201、203	担当部署	消防本部	財源内訳			27万2千円	65万6千円
概要	消防団充実強化法第14条により、消防団の装備の改善が明記され、装備の基準が改正されたことを踏まえ、新基準に定められている装備の配備を計画的に進め、消防団員の安全を確保するとともに、大規模災害時に対応できる消防力の充実強化を図ります。					【参考：令和4年度購入予定装備品】 ・ 備蓄食料 ・ 救助工具セット ・ 防火手袋 ・ 担架		
主な 経費	【消防団活動費】 ・ 消耗品費 30万8千円 ・ 被服費 27万3千円 【消防施設整備費】 ・ 事業用器具費 34万7千円							

3 安全で安心に暮らせるまちづくり

拡充 消防団の処遇改善事業				R4年度 予算額	1,868万円		R3年度当初予算		
政策分野		3-2-2 地域消防力の強化			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.201、205	担当部署	消防本部					1,868万円
概要		地域防災の中核的役割の消防団員は、全国的に減少しており、団員一人ひとりの負担が大きくなっていることから、様々な災害に対応する消防団員の労苦に報いるため、「非常勤消防団員の報酬等の基準」に従い、消防団員の処遇改善を行うことで、消防団員を確保すると共に消防団活動の活性化を図ります。					【災害出動】	4時間未満	4,000円
								4時間超過	4,000円
							【その他の出動】	4時間未満	2,000円
								4時間超過	2,000円
							※ 4時間超過分は重ねて支給		
主な経費		【消防団活動費】・団員報酬			1,762万円				
		【水防活動費】・機能別団員報酬			106万円				

消防車両更新事業				R4年度 予算額	5,100万円		R3年度当初予算		
政策分野		3-2-1 消防・救急・救助体制の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.203	担当部署	消防本部			4,970万円		130万円
概要	行田市消防本部管理車両更新基準に基づき、消防用自動車や救急用自動車等を計画的に更新します。令和４年度は、本署にポート積載車と機動第1分団にＣＤ－Ⅰ型消防ポンプ自動車を配備します。					【参考：整備実績】 R2年度 南分署 高規格救急車 消防団 小型ポンプ付積載車 消防団 消防ポンプ車 R3年度 西分署 高規格救急車			
主な 経費	ポート積載車		・事業用器具費	900万円	・車両購入費	1,600万円			
	消防ポンプ車		・事業用器具費	600万円	・車両購入費	2,000万円			

主な事業の概要

3 安全で安心に暮らせるまちづくり

政策3 安全に生活できるまち

安全安心情報メール配信事業				R4年度 予算額	198万円		R3年度当初予算	
							198万円	
政策分野	3-3-1 防犯対策の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.99	担当部署	地域活動推進課					198万円
概要	市内で発生した犯罪・不審者情報等を予め登録した市民のパソコンや携帯電話へ一斉にメール配信します。					【参考：登録者数】 10,444人 (R3年12月末時点)		
主な 経費	・ 安全・安心情報メール配信委託料 198万円							

防犯灯設置費補助事業				R4年度 予算額	185万5千円		R3年度当初予算	
							200万円	
政策分野	3-3-1 防犯対策の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.99	担当部署	地域活動推進課					185万5千円
概要	夜間屋外における犯罪抑止策として、防犯灯を設置（修繕）しようとする自治会に対し、事業費の一部を補助し、地域の安全安心に向けた活動を支援します。 補助金額は防犯灯の設置に係る費用の90%とし、次に掲げる金額をそれぞれ上限金額とします。 (1)独立式新設：2万5千円、(2)共架式新設：2万円、(3)移設：1万円、(4)修繕2万円				【参考：R3年度補助実績】 ・独立式 3灯 ・移設 1灯 ・共架式 39灯 ・修繕 16灯 (R3年12月末時点)			
主な 経費	・ 防犯灯設置費補助金 185万5千円							

拡充		防犯灯電気料補助事業			R4年度 予算額	1,352万3千円		R3年度当初予算	
						1,195万円			
政策分野	3-3-1 防犯対策の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
予算の説明書	p.99	担当部署	地域活動推進課					1,352万3千円	
概要	夜間屋外における犯罪抑止策として、単位自治会により設置された防犯灯の電気料を補助し、地域の安全安心に向けた活動を支援します。 なお、令和4年度の補助率は100%（令和3年度は90%）に引き上げます。					【参考：補助対象組織数】 185団体 （R3年12月末現在）			
主な経費	・ 防犯灯電気料補助金 1,352万3千円								

交通安全施設整備事業				R4年度 予算額	1,495万円		R3年度当初予算	
					1,750万円			
政策分野	3-3-2 交通安全対策の推進				国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.91	担当部署	交通対策課					1,495万円
概要	道路交通の円滑化と交通事故の未然防止を図るため、交通安全施設の設置及び修繕を行い、道路交通の危険箇所を改善します。							
主な 経費	・交通安全施設整備工事請負費 595万円 ・修繕料 900万円							

3 安全で安心して暮らせるまちづくり

新規	スマート街路灯・LED街路灯整備事業			R4年度 予算額	1億9,659万1千円		R3年度当初予算	
							0	
政策分野	3-3-2 交通安全対策の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.91	担当部署	交通対策課		6,384万3千円	9,650万円		3,624万8千円
概要	市道の道路照明灯すべてをLED化するのに併せて、その一部を通信機能を有するスマート街路灯設備とすることで、調光リモート操作や日照時間データ収集などを行います。					【参考：道路街路灯数】 1,078基 うち非LED灯1,014基 (R3年12月末時点)		
主な経費	・交通安全施設整備工事請負費 1億9,626万7千円 ・配線工事請負費 17万8千円 ほか							

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

4 快適な住環境が整ったまちづくり

政策1 地域特性を活かした魅力あるまち

ふるさとづくり事業				R4年度 予算額	269万円		R3年度当初予算 2,149万円	
政策分野	4-1-1 地域の特性を活かしたまちづくり			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.87、89	担当部署	企画政策課				260万円	9万円
概要	歴史的なまち並み景観や建築物の改修、これに伴う内装改修などのための事業費の一部を補助します。 なお、本事業については、これまでの5事業から3事業に再編を行います。							
主な 経費	・ふるさとづくり事業補助金 260万円 ・委員謝金（選定委員会委員） 9万円							

新規	立地適正化計画策定事業			R4年度 予算額	1,000万5千円	R3年度当初予算	
政策分野	4-1-1	地域の特性を活かしたまちづくり		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.189	担当部署	都市計画課		489万3千円		511万2千円
概要	人口減少及び高齢化社会に対応した持続可能な集約・連携型のまちづくりの実現に向け、居住誘導区域や都市機能誘導区域を定め、医療・福祉・商業などの施設を誘導する計画を策定します。						
主な 経費	・立地適正化計画策定委託料 978万7千円 ・委員謝金 21万3千円 ・食糧費 5千円						

まち並み景観形成事業				R4年度 予算額	380万円		R3年度当初予算	
政策分野	4-1-1 地域の特性を活かしたまちづくり			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.189、191	担当部署	都市計画課				300万円	80万円
概要	八幡通り周辺において、行田らしいまち並みに調和させるための建築物等の設置及び外観の改修等を実施した建物所有者に対し費用を補助します。 （上限100万円）							
主な 経費	・まち並み景観形成事業補助金 300万円 ・調査測量設計委託料 80万円							

4 快適な住環境が整ったまちづくり

政策2 住環境が整った暮らしやすいまち

木造住宅耐震改修等補助事業				R4年度 予算額	40万円		R3年度当初予算 50万円	
政策分野	4-2-1 良好な住環境の形成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.191	担当部署	建築開発課					40万円
概要	災害に強いまちづくりの推進を図るため、昭和56年5月31日以前に工事に着手した旧耐震基準の木造住宅の耐震診断や耐震改修、耐震シェルター・防災ベッド等の設置に係る経費について、その一部を補助します。							
主な 経費	・ 木造住宅耐震改修等補助金 40万円							

老朽空き家等解体補助事業				R4年度 予算額	270万円		R3年度当初予算		
政策分野		4-2-1 良好な住環境の形成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.191	担当部署	建築開発課					270万円
概要		地域住民の生活環境の改善を図るため、特に危険な状態にあるもの（老朽空き家等）の解体に要する経費について、その一部を補助します。					【参考：補助実績】 R元年度：7件 R 2 年度：6件 R 3 年度：7件		
主な経費		・老朽空き家等解体補助金 270万円							

新規				空き家利活用促進事業		R4年度 予算額	200万円		R3年度当初予算		
政策分野		4-2-1			良好な住環境の形成		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.191	担当部署	建築開発課						200万円	
概要		地域交流拠点としての活用など、空き家の利活用を目的とした改修工事等に要する経費について、その一部を補助することで、地域の活性化を図ります。									
主な経費		・ 空き家利活用補助金 200万円									

市営住宅管理事業				R4年度 予算額	5,258万円		R3年度当初予算	
							5,085万9千円	
政策分野	4-2-1 良好な住環境の形成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.197	担当部署	営繕課				5,258万円	
概要	市営住宅の管理・運営に関する権限及び家賃徴収事務等を「埼玉県住宅供給公社」に委託することで、入居者への更なるサービス向上及び住宅管理業務の効率化を図ります。							
主な 経費	・ 住宅管理委託料 5,258万円							

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

市営住宅改修事業				R4年度 予算額	1,200万円		R3年度当初予算 1,882万1千円	
政策分野	4-2-1 良好な住環境の形成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.197	担当部署	営繕課				1,200万円	
概要	老朽化した施設の維持保全及び入居者に対する安全性・利便性の向上を図るため、行田市営住宅個別施設計画（長寿命化計画）に基づく、改修・改善を進めます。							
主な 経費	・市営住宅工事請負費 1,200万円							

水城公園東側園地再整備事業				R4年度 予算額	3,975万2千円		R3年度当初予算	
政策分野	4-2-2 利用しやすい公園づくり			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.195	担当部署	都市計画課		743万8千円	2,210万円		1,021万4千円
概要	「水城公園東側園地再整備基本計画」に基づき、誰もが安心して憩い・散策・遊び等の日常的な利用を楽しむことのできる環境を創出します。					【参考：R4年度実施予定内容】 護岸杭更新、ベンチ更新、 野外卓更新、園内灯更新		
主な 経費	・ 各所公園整備工事請負費 3,075万2千円 ・ 調査測量設計委託料 900万円							

公園施設長寿命化事業				R4年度 予算額	500万円		R3年度当初予算	
							1,000万円	
政策分野	4-2-2 利用しやすい公園づくり			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.195	担当部署	都市計画課		50万円			450万円
概要	「行田市公園施設長寿命化計画」に基づき、各公園で老朽化が進んでいる施設（園内灯や遊具）の更新を行います。					【参考：R4年度実施予定場所】 門井中央公園、門井公園、 山の神公園、押上町公園		
主な 経費	・ 各所公園整備工事請負費 500万円							

水道管路耐震化事業				R4年度 予算額	4億4,400万円		R3年度当初予算	
							5億4,055万円	
政策分野	4-2-3 安全で安定した水道水の供給			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	水道事業	担当部署	水道課	財源内訳		4億円		4,400万円
概要	災害時への備えと重要給水施設への確実な供給を図るため、重要度や優先度に応じて、耐震性能を有する管路を整備します。					【参考：水道管路耐震化率】 26.9%（R2年度末時点）		
主な経費	・ 配水管等布設工事請負費 4億4,400万円							

4 快適な住環境が整ったまちづくり

政策3 だれもが便利に移動できるまち

拡充		道路維持補修事業		R4年度 予算額	1億4,035万1千円		R3年度当初予算 1億426万6千円	
政策分野	4-3-1	快適な道路整備の推進		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.183、185	担当部署	道路治水課		2,660万円			1億1,375万1千円
概要	◎道路パトロールにより、道路状況を的確に把握し、自動車や自転車、歩行者の安全確保を図ります。 ◎生活道路等整備事業評価制度や舗装修繕計画に基づき、道路施設の適切な維持管理を行います。 ◎通学路整備計画に基づき、通学路の安全対策を実施します。							
主な 経費	・調査測量設計委託料 1,040万円 ・側溝修繕工事請負費 3,700万円 ・道路舗装修繕工事請負費 1,400万円 ・幹線道路舗装修繕工事請負費 2,500万円 ほか							

狭あい道路拡幅事業				R4年度 予算額	4,983万5千円		R3年度当初予算 4,340万円	
政策分野	4-3-1	快適な道路整備の推進		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.185、191	担当部署	道路治水課・建築開発課		1,118万2千円			3,865万3千円
概要	◎生活道路等整備事業評価制度に基づき、優先度の高い路線から狭あい道路の拡幅整備工事を行います。 ◎建築基準法第42条第2項の規定等による道路後退用地について、寄附を受けた狭あい道路の拡幅整備工事を行います。							
主な 経費	【市道新設改良費】 ・道路改良工事請負費 4,700万円 【建築開発課関係経費】 ・道路後退用地整備工事請負費 283万5千円							

橋りょう長寿命化事業				R4年度 予算額	4,225万円		R3年度当初予算 4,592万円	
政策分野	4-3-1	快適な道路整備の推進		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.185	担当部署	道路治水課		1,780万円			2,445万円
概要	◎道路法施行規則第4条の5の6の規定に基づき、橋りょう点検を行います。 ◎橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、修繕工事等を行います。							
主な 経費	・調査測量設計委託料 3,725万円 ・工事請負費 500万円							

常盤通佐間線街路事業				R4年度 予算額	2,026万8千円		R3年度当初予算 950万円	
政策分野	4-3-1	快適な道路整備の推進		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.193	担当部署	都市計画課					2,026万8千円
概要	市街地と国道125号を結ぶ都市計画道路常盤通佐間線について、本市の南北軸の交通を担う幹線道路としての整備促進を図ります。							
主な 経費	・除草委託料 140万円 ・常盤通佐間線街路事業負担金 1,886万8千円							

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

新規 地域公共交通計画策定事業				R4年度 予算額	794万円		R3年度当初予算 0	
政策分野	4-3-2 公共交通の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.93	担当部署	交通対策課					794万円
概要	本市における交通体系や交通政策の課題を整理したうえで、総合振興計画や都市計画マスタープラン、立地適正化計画等の関連する計画との整合性を図りながら、将来にわたって持続可能な運送サービスの確保に資する計画を策定します。							
主な経費	・ 地域公共交通会議負担金 794万円							

市内循環バス運行事業				R4年度 予算額	1億566万6千円		R3年度当初予算 1億569万5千円	
政策分野	4-3-2 公共交通の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.93	担当部署	交通対策課				24万円	1億542万6千円
概要	高齢者などの交通弱者の交通手段を確保するとともに、公共施設や観光施設等の利用者の利便性向上を図ります。					【参考：運行路線】 東循環、北東、北西、西循環、 南大通り線、観光拠点循環		
主な 経費	・ 循環バス運行経費補助金 1億511万6千円 ・ 道路舗装修繕工事請負費 46万1千円 ほか							

デマンドタクシー事業				R4年度 予算額	2,310万1千円		R3年度当初予算	
							2,310万1千円	
政策分野	4-3-2 公共交通の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.93	担当部署	交通対策課					2,310万1千円
概要	市内循環バス等の停留所までの移動が困難な交通弱者（75歳以上の高齢者及び障害者）の移動手段を確保するため、市と協定を締結した事業者のタクシーを利用した際に利用料金の一部を助成します。					【参考】 協定事業者：2社 利用登録者：3,762人 （R3年12月末時点）		
主な 経費	・ デマンドタクシー利用助成費 2,300万円 ・ 消耗品費 2万円 ・ 郵便料 8万1千円							

生活路線バス運行事業				R4年度 予算額	7,020万円		R3年度当初予算	
							3,170万2千円	
政策分野	4-3-2 公共交通の充実			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.93	担当部署	交通対策課					7,020万円
概要	生活路線バスの運行継続のため、運行経費の一部を補助します。					【参考：支援路線】 ・朝日バス吹上線 ・国際十王交通犬塚線		
主な 経費	・生活路線バス運行事業補助金 6,650万円 ・熊谷駅・犬塚間路線バス利用促進協議会負担金 370万円							

4 快適な住環境が整ったまちづくり

政策4 自然と共生するまち

下水道施設整備更新事業				R4年度 予算額	3億8,434万1千円		R3年度当初予算 3億8,339万1千円
政策分野	4-4-2 公共下水道の普及促進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	公共下水道事業	担当部署	下水道課		6,628万円	3億240万円	1,566万1千円
概要	◎未普及地域である藤原町地区において、下水道管渠整備工事や下水道管理設後の舗装復旧工事等を行います。 ◎行田市下水道ストックマネジメント計画に基づくマンホール点検調査や管路施設調査等を行います。 ◎緑町ポンプ場の防水改修工事と汚水ポンプ更新工事を行います。						
主な 経費	・調査測量設計委託料 7,703万9千円 ・幹枝線工事請負費 2億2,463万2千円 ・機器等設置工事請負費 7,067万円 ほか						

新規 環境基本計画策定事業				R4年度 予算額	630万円		R3年度当初予算	
政策分野	4-4-3 快適な生活環境の保全			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.93	担当部署	環境課					630万円
概要	環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画を策定します。					【参考】 R4～R5年度の2ヵ年で策定		
主な 経費	・ 環境基本計画策定業務委託料 630万円							

環境調査事業				R4年度 予算額	519万2千円		R3年度当初予算	
政策分野		4-4-3 快適な生活環境の保全		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.93、161	担当部署		環境課			
概要	生活環境保全の基礎資料とするため、大気・土壌汚染、水質、悪臭、騒音、振動について定期的な調査を実施します。					【参考：主な調査内容】 化学分析調査：河川15地点 地下水5事業所 ダイオキシン類調査：大気3カ所 土壌3カ所		
主な 経費	【環境対策費】・化学分析委託料 196万4千円 ・ダイオキシン類調査委託料 120万円 ・臭気指数測定委託料 15万8千円 ・自動車騒音監視業務委託料 49万5千円 【長善沼整備事業費】・水質検査委託料 137万5千円							

合併処理浄化槽設置費補助事業				R4年度 予算額	3,038万8千円		R3年度当初予算	
政策分野		4-4-3 快適な生活環境の保全		R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.95	担当部署		環境課	2,459万4千円		
概要	浄化槽処理区域において、単独処理浄化槽又は汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、設置者に対し費用の一部を補助します。					【参考：補助金額】 5人槽 上限 562,000円 7人槽 上限 644,000円 10人槽 上限 778,000円		
主な 経費	・ 合併処理浄化槽設置補助金 3,038万8千円							

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

環境センター管理運営事業				R4年度 予算額	1億3,446万円		R3年度当初予算 1億1,393万5千円	
政策分野	4-4-3 快適な生活環境の保全			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.163	担当部署	環境課			2,610万円		1億836万円
概要	し尿処理施設である環境センターの適切な管理と運用を図ります。					【参考：R4年度実施工事】 貯留槽 1 防食工事		
主な 経費	・電気料 850万円 ・修繕料 1,500万円 ・上下水道料 3,600万円 ・施設運転管理委託料 2,956万8千円 ・受入槽・貯留槽清掃委託料 426万2千円 ・設備改修工事請負費 2,750万円 ほか							

新ごみ処理施設整備事業				R4年度 予算額	5,089万6千円		R3年度当初予算 900万円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.159	担当部署	環境課				326万4千円	4,763万2千円
概要	羽生市と共に一部事務組合を設立し、新ごみ処理施設の整備に必要な計画の策定や調査を実施します。							
主な 経費	・ 行田羽生資源環境組合負担金 5,089万6千円							

資源リサイクル地域活動促進事業				R4年度 予算額	875万円		R3年度当初予算 877万円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.159	担当部署	環境課				645万7千円	229万3千円
概要	家庭から排出されるごみの減量や分別収集の徹底を図るとともに、地域が主体となる資源回収（リサイクル）活動を促進します。					【参考】 奨励金（集団回収団体） 紙・布類 3円/kg 買上金（地区衛生協力会） 缶・瓶類 5円/kg 紙・布類 3円/kg		
主な経費	・ 奨励金 210万円 ・ 買上金 665万円							

資源物収集事業				R4年度 予算額	8,900万円		R3年度当初予算	
							8,900万円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.159	担当部署	環境課					8,900万円
概要	缶・瓶類（月２回）、紙・布類（月１回）について、業務委託により収集します。					【参考：R3年12月末集積所数】 資源物 240カ所		
主な経費	・ 資源物収集委託料 8,900万円							

4 快適な住環境が整ったまちづくり

ごみ収集事業				R4年度 予算額	1億4,350万円		R3年度当初予算	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.159	担当部署	環境課					1億4,350万円
概要	可燃ごみ（週4回又は3回）、不燃ごみ（週2回）、粗大ごみ等（月1回）について、業務委託により収集します。					【参考：R3年12月末集積所数】 可燃ごみ 1,401カ所 不燃ごみ 1,318カ所 粗大ごみ等 217カ所		
主な 経費	・可燃ごみ収集委託料 7,300万円 ・不燃ごみ収集委託料 4,600万円 ・粗大ごみ等収集委託料 2,450万円							

彩北広域清掃組合負担金				R4年度 予算額	2億9,351万円	R3年度当初予算 2億8,262万9千円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R4年度	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.161	担当部署	環境課	財源内訳			2億9,351万円
概要	彩北広域清掃組合に対して、小針クリーンセンター（可燃物焼却施設及び一般廃棄物最終処分場）の維持管理及び運営のための負担金を支出します。						
主な経費	・彩北広域清掃組合負担金 2億9,351万円						

生ごみ処理機器購入費補助事業				R4年度 予算額	240万円		R3年度当初予算 240万円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.161	担当部署	環境課					240万円
概要	生ごみ処理容器や生ごみ処理機の購入費を補助することで、家庭から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化を図ります。					【参考：補助金額】 生ごみ処理容器（コンポスト・EM容器） 上限 3,000円 生ごみ処理機（電気式）上限15,000円		
主な経費	・ 生ごみ処理機器購入費補助金 240万円							

粗大ごみ処理場維持管理事業				R4年度 予算額	1億2,696万5千円	R3年度当初予算 1億2,754万9千円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R4年度	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.161	担当部署	環境課	財源内訳			1億2,696万5千円
概要	粗大ごみ処理場の適切な維持管理により、安全かつ安定的な施設運営を図ります。						
主な経費	・電気料 650万円 ・修繕料 1,400万円 ・手数料（破碎不適物等処理手数料） 1,643万5千円 ・一般廃棄物処理委託料 879万9千円 ・破碎廃棄物運搬委託料 492万8千円 ・施設運転管理委託料 5,940万円 ほか						

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

その他の予算

事業名・予算科目等	R4年度予算額	R3年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
総合公園等指定管理料	4,855万3千円	4,816万1千円	都市計画課	p.195
古代蓮の里指定管理料	6,392万6千円	6,499万1千円	都市計画課	p.195

5 個性ある魅力を高めるまち

政策1 地域の魅力にあふれたまち

観光案内所運営事業				R4年度 予算額	948万8千円		R3年度当初予算 930万2千円	
政策分野	5-1-1 観光まちづくりの推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.175	担当部署	商工観光課					948万8千円
概要	J R 行田駅前観光案内所と忍城バスターミナル観光案内所において、各観光施設への案内誘導、レンタサイクルの貸し出しなどを行います。							
主な 経費	・ 観光関連施設管理業務委託料 948万8千円							

(仮称) さきたま広場エリア整備事業				R4年度 予算額	5,500万円		R3年度当初予算 1,714万5千円	
政策分野	5-1-1 観光まちづくりの推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	P.175	担当部署	商工観光課		1,000万円	3,320万円		1,180万円
概要	さきたま古墳公園内に、市と（一社）行田おもてなし観光局の共同で、観光物産施設を含む（仮称）さきたま広場エリアを整備します。							
主な経費	・ 駐車場整備工事請負費 3,500万円 ・ 観光物産施設整備費補助金 2,000万円							

行田おもてなし観光局による 観光ブランディング事業				R4年度 予算額	3,530万円		R3年度当初予算	
政策分野	5-1-1 観光まちづくりの推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.175	担当部署	商工観光課					3,530万円
概要	官民協働プラットフォームである（一社）行田おもてなし観光局が行う公益事業への援助を通じて、観光地としてのブランド化を図り、稼げる観光地域づくりを実現します。					【参考：R4年度主な実施予定事業】 コンテンツ開発・強化事業、イベント事業、プロモーション事業 ほか		
主な経費	・ 行田おもてなし観光局補助金 3,530万円							

主な事業の概要

5 個性ある魅力を高めるまち

拡充		チャレンジショップ事業		R4年度 予算額	180万円		R3年度当初予算 60万円	
政策分野	5-1-2 意欲ある商業活動への支援			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.173	担当部署	商工観光課					180万円
概要	市内で創業する意欲のある方が、市で借り上げた店舗で一定期間の営業を行うことにより経営のノウハウを習得し、創業者の育成と地域の賑わいの創出を図ります。							
主な経費	・施設借上料 180万円							

小規模事業者経営改善支援事業				R4年度 予算額	240万円		R3年度当初予算 240万円	
政策分野	5-1-2 意欲ある商業活動への支援			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.173	担当部署	商工観光課	財源内訳				240万円
概要	小規模事業者の経営改善事業費を補助対象とし、小規模事業者振興育成のため、会員、非会員の別なく経営改善普及事業を実施します。							
主な経費	・小規模事業対策補助金 240万円							

起業家支援事業				R4年度 予算額	985万円		R3年度当初予算 981万6千円	
政策分野	5-1-2 意欲ある商業活動への支援			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.173	担当部署	商工観光課					985万円
概要	市内の空き店舗等を利用して事業を開始する方に、家賃及び改装に要した費用の一部を助成します。					【参考】 家賃助成：家賃月額1/2（上限5万円、36月分） 改修費助成：改修費用1/2（上限50万円）		
主な経費	・ 起業家支援助成金 985万円							

政策2 地域産業が盛んなまち

商工会議所及び商工会運営費補助事業				R4年度 予算額	730万円		R3年度当初予算	
							730万円	
政策分野	5-2-1 既存企業の育成と活性化促進			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.173	担当部署	商工観光課	財源内訳				730万円
概要	企業の経営支援、産業・地域の振興等の事業費を補助し、地域内における商工業者の共同社会を基盤として、商工業の総合的な改善発達と兼ねて社会福祉の増進を図ります。							
主な経費	・ 商工会議所事業補助金 630万円 ・ 商工会事業補助金 100万円							

住宅改修資金補助事業				R4年度 予算額	700万円		R3年度当初予算	
					700万円			
政策分野	5-2-1 意欲ある商業活動への支援			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.173	担当部署	商工観光課					700万円
概要	市内事業者を利用した住宅改修に対して、工事費用の一部を補助します。 (工事費用の5%相当額、上限10万円)							
主な経費	・住宅改修資金補助金 700万円							

中小企業経営安定化支援事業				R4年度 予算額	696万1千円		R3年度当初予算	
							1,090万1千円	
政策分野	5-2-1 既存企業の育成と活性化促進			R4年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.173	担当部署	商工観光課	財源内訳				696万1千円
概要	金融機関と連携した特別金利での融資や、完済後の利子補給を行うことで、中小企業の経営安定化を図ります。							
主な 経費	・小口事業資金利子補給金 8万8千円 ・商工業振興資金利子補給金 639万4千円 ・中小企業経営近代化振興資金利子補給金 47万9千円							

主な事業の概要

5 個性ある魅力を高めるまち

政策3 安全・安心な農産物を供給できるまち

拡充				新規就農・経営継承支援事業		R4年度 予算額	533万4千円		R3年度当初予算 300万円	
政策分野		5-3-1 農業経営の安定化			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
予算の説明書		p.169	担当部署	農政課		175万円		150万円	208万4千円	
概要		就農や農業経営、経営発展に必要な資金の一部を助成することにより農業人材の確保と農業への定着を図ります。					【参考：補助対象者数】 R2年度：2名 R3年度：1名			
主な経費		・ 新規就農総合支援事業費補助金 233万4千円 ・ 経営継承・発展等支援事業補助金 300万円								

土地改良事業				R4年度 予算額	1億1,690万円		R3年度当初予算	
							1億1,772万2千円	
政策分野	5-3-1 農業経営の安定化			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.171	担当部署	農政課		4,335万7千円	1,900万円		5,454万3千円
概要	◎かんがい排水施設整備事業：用水不足等の解消を図り、農業経営の安定化に寄与します。 ◎大区画ほ場整備事業：耕作地の集積・集約の促進や作業効率の改善による生産性の向上を図ります。 ◎多面的機能発揮促進事業：農村地域の良好な環境保全と資質向上を図るための共同活動や営農活動に対する支援を行います。							
主な 経費	・調査測量設計委託料 286万円 ・土地改良事業工事請負費 3,136万3千円 ・県営ほ場整備事業負担金 186万3千円 ・多面的機能発揮促進事業補助金 4,425万8千円ほか							

行田在来青大豆商品開発・販売促進事業				R4年度 予算額	30万円		R3年度当初予算 30万円	
政策分野	5-3-2 特色ある農業の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.169	担当部署	農政課					30万円
概要	「行田在来青大豆」商品開発・販売促進協議会の運営費を支援することで、香り高く甘みの強い「行田在来青大豆」のブランド化を進め、事業者の経営安定と地域振興を図ります。					【参考】 関連商品数：30点 (R3年12月末時点)		
主な経費	・ 行田在来青大豆商品開発・販売促進協議会補助金 30万円							

行田はちまんマルシェ開催事業				R4年度 予算額	75万円		R3年度当初予算 75万円	
政策分野	5-3-2 特色ある農業の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.169	担当部署	農政課					75万円
概要	市内で生産された農産物や市内事業者が販売する商品が一堂に会する「行田はちまんマルシェ」を毎週日曜日に開催することで、地産地消の推進と八幡通りの賑わい創出を図ります。							
主な経費	・ 行田はちまんマルシェ実行委員会補助金 75万円							

5 個性ある魅力を高めるまち

攻めの農業支援事業				R4年度 予算額	600万円		R3年度当初予算 600万円	
政策分野	5-3-2 特色ある農業の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.169	担当部署	農政課					600万円
概要	特産品として期待できる農産物の生産、6次産業化や市民農園・観光農園開設のほか、既存の生産方法を改善するための取組みを実施する農業者を支援します。 また、スマート農業化を進めていくために必要な機材等の導入費用を支援します。				【参考：補助実績件数】 R元年度：5件 R2年度：3件 R3年度：7件（R3年12月末時点）			
主な経費	・ 攻めの農業支援事業補助金 600万円							

環境保全型農業支援事業				R4年度 予算額	40万円		R3年度当初予算 40万円	
政策分野	5-3-2 特色ある農業の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.169	担当部署	農政課		30万円			10万円
概要	化学肥料や合成農薬の使用等、農業生産に由来する地球環境への影響が国際的な課題となっていることを踏まえ、自然環境保全に効果の高い営農活動を支援することで、安心・安全な有機・減農薬農産物の生産振興を図ります。					【参考：補助対象者数】 R3年度：1名		
主な経費	・ 環境保全型農業支援事業補助金 40万円							

田んぼアート米づくり体験事業				R4年度 予算額	900万円		R3年度当初予算 1,100万円	
政策分野	5-3-3 体験型農業の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.169	担当部署	農政課					900万円
概要	古代蓮の里に隣接する水田に色彩の異なる複数の稲を植え付けて図柄を表現し、行田産米や観光地行田をPRすると共に、農業体験を通じた交流の促進や農業への理解を醸成します。							
主な経費	・ 田んぼアート米づくり体験事業推進協議会補助金 900万円							

主な事業の概要

5 個性ある魅力を高めるまち

その他の予算

事業名・予算科目等	R4年度予算額	R3年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
農業用道路及び農業用排水路整備事業費	4,435万8千円	3,686万6千円	農政課	p.171
企業立地奨励金	1億2,041万3千円	1億6,928万1千円	商工観光課	p.173
商工センター指定管理料	3,829万1千円	3,884万4千円	商工観光課	p.177

6 計画の推進

政策1 協働と地域づくりの推進

市民活動サポートセンター運営事業				R4年度 予算額	234万4千円	R3年度当初予算	
政策分野				6-1-1 協働の推進		229万3千円	
予算の説明書				p.105 担当部署 地域活動推進課		R4年度 財源内訳	
概要				市民や市民団体の実施する様々な市民公益活動を支援するための活動拠点を運営することで、協働のまちづくりを推進します。		国・県支出金 市債 その他 一般財源	
主な経費				・会計年度任用職員報酬 199万8千円 ・消耗品費 7万円 ・O A 機器借上料 1万3千円 ・謝金 6千円 ほか		234万4千円	



市民活動やる気応援事業				R4年度 予算額	30万円	R3年度当初予算	
政策分野				6-1-1 協働の推進		30万円	
予算の説明書				p.107 担当部署 地域活動推進課		R4年度 財源内訳	
概要				地域のために活動する市民団体の「やる気」を応援するため、助成金を交付します。		【参考：対象事業】 ・NPOや地域活動団体の新たな取組の支援 ・NPO法人等の活動開始期における基盤整備への支援	
主な経費				・市民活動やる気応援助成金 30万円		30万円	

情報発信事業				R4年度 予算額	2,563万4千円	R3年度当初予算	
政策分野				6-1-2 情報共有化の推進		2,324万9千円	
予算の説明書				p.79、81 担当部署 広報広聴課		R4年度 財源内訳	
概要				市報ぎょうだ、ホームページ、SNS、データ放送やドローン映像等を活用し、市政情報を市民と共有するとともに、行田の魅力を市内外に広く発信します。		国・県支出金 市債 その他 一般財源	
主な経費				・印刷製本費 1,771万3千円 ・ホームページシステム借上料 359万5千円 ・ホームページシステム保守点検委託料 297万円 ・庁用器具費（ドローン購入費） 37万6千円 ほか		2,563万4千円	

主な事業の概要

6 計画の推進

自治会補助事業				R4年度 予算額	2,830万8千円		R3年度当初予算	
							3,159万9千円	
政策分野	6-1-3 地域づくりとコミュニティ活動の活性化			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.97	担当部署	地域活動推進課				275万8千円	2,555万円
概要	自治会の活動を支援するため、補助金を交付します。					【参考：R2年度補助実績】 自治会連合会補助金： 117万4千円 自治会青年部女性部補助金： 113万5千円 自治会交付金： 2,901万2千円		
主な 経費	・ 自治会青年部女性部補助金 94万2千円 ・ 自治会補助金 2,736万6千円							

男女共同参画推進事業				R4年度 予算額	196万8千円		R3年度当初予算	
							232万1千円	
政策分野	6-1-4 誰もが活躍できる環境づくり			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.103	担当部署	男女共同参画推進センター				3万5千円	193万3千円
概要	「行田市男女共同参画推進条例」の基本理念に則り、男女共同参画社会の実現に向けた施策の推進を図ります。					【参考：主な事業】 ・各種講座、セミナー ・DV防止、被害者の支援 ・女性の再就職支援		
主な 経費	・ 委員報酬（推進審議会委員11名、年3回） 16万8千円 ・ 研修委託料 15万4千円 ほか							

政策2 効率的で持続可能な行財政運営

新規		市議会 I C T 推進事業			R4年度 予算額	155万8千円		R3年度当初予算		
政策分野	6-2-1		行財政改革の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.69	担当部署	議会事務局							155万8千円
概要	市議会において、タブレット端末及び会議システムを導入することにより、議会の活性化、議員の資質の向上、危機管理体制の強化、議会運営の効率化を図ります。									
主な 経費	・ O A システム利用料（ペーパーレス会議システム） 41万6千円 ・ 通信料（インターネット接続料） 6万5千円 ・ O A 機器借上料（タブレット端末など） 20万3千円 ・ 機器等設置工事請負費（Wi-Fi工事） 51万8千円 ほか									

新規 学校跡地利活用検討事業				R4年度 予算額	700万円		R3年度当初予算	
政策分野	6-2-1 行財政改革の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.83	担当部署	財産管理課					700万円
概要	令和4年3月31日をもって閉校する北河原小学校及び須加小学校の新たな活用策の検討にあたり、地域のニーズと民間事業者等による利活用の可能性を把握するために、住民アンケート調査及びサウンディング調査を実施します。 また、その調査結果を踏まえて、施設の活用計画を策定します。							
主な経費	・ 公共施設マネジメント支援業務委託料 700万円							

新規 星宮小学校跡地利活用事業				R4年度 予算額	624万8千円		R3年度当初予算	
政策分野	6-2-1 行財政改革の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.215、p.231	担当部署	教育研修センター、文化財保護課					624万8千円
概要	令和4年3月31日をもって閉校する星宮小学校の新たな活用策として、教育支援センター（現・教育研修センター）と埋蔵文化財センター（一部）を跡地へ移転します。 令和4年度は、教育支援センター移転に伴う改修工事の設計と埋蔵文化財センターの移転に備えた収蔵品等の運搬を行います。							
主な 経費	【教育支援センター管理運営費】・調査測量設計委託料 320万円 【文化財保護費】・運搬料 304万8千円							

拡充 先端デジタル技術活用事業				R4年度 予算額	376万1千円		R3年度当初予算	
政策分野	6-2-1 行財政改革の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.89	担当部署	企画政策課					376万1千円
概要	音声認識ソフトの利用により、会議録等作成業務の効率化を図ります。 また、新たにAI-OCRとRPAシステムを導入し、手書きされた申請書等の読取りや、読み取ったデータのシステムへの入力作業を自動化することで、業務の効率化を図ります。							
主な経費	・OAシステム利用料 221万1千円				・RPA運用支援委託料 155万円			

主な事業の概要

6 計画の推進

基幹系システム共同利用事業				R4年度 予算額	1億2,917万円		R3年度当初予算		
政策分野		6-2-1 行財政改革の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.101	担当部署	財産管理課					1億2,917万円
概要	他自治体と連携してクラウド化した基幹系システムを共同利用することにより、経費削減やセキュリティ強化等を図ります。					【参考：共同利用の状況】 蓮田市と共同利用			
主な 経費	・住民情報等基幹システム利用料 1億383万6千円 ・住民情報等基幹システム借上料 1,326万4千円 ・O A システム保守点検委託料 771万1千円 ・通信料 225万8千円 ほか								

ふるさと納税促進事業				R4年度 予算額	2,531万3千円		R3年度当初予算	
							1,504万8千円	
政策分野	6-2-2 安定した財政基盤の確立			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.87	担当部署	企画政策課					2,531万3千円
概要	ふるさと納税ポータルサイトを活用し、本市返礼品を掲載することで寄附を募り、新たな財源を確保します。また、返礼品の拡充により、地元特産品のPRや地元産業の振興につなげます。					【参考：ふるさと納税寄附実績】 ・ R元年度 2,715万1千円 ・ R2年度 3,100万円		
主な経費	・ 記念品費（返礼品費及び送料） 1,750万円 ・ O Aシステム利用料（ふるさと納税ポータルサイトなど） 276万1千円 ・ 手数料 120万2千円 ・ ふるさと納税管理業務委託料 385万円							

納税コールセンター運営事業				R4年度 予算額	737万円		R3年度当初予算 888万4千円	
政策分野	6-2-2 安定した財政基盤の確立			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.109、111	担当部署	税務課					737万円
概要	電話催告により早期に納付を促すことで、新規滞納者の抑制及び滞納整理の効率化を進め、収納率の向上を図ります。					【参考：架電件数】 R元年度…42,269件 R2年度…40,398件		
主な 経費	・ 電話料 37万円 ・ 市税電話催告業務委託料 700万円							

住民票等コンビニ交付事業				R4年度 予算額	2,290万3千円		R3年度当初予算	
					2,338万3千円			
政策分野	6-2-1 行政改革の推進			R4年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.111、113	担当部署	市民課					2,290万3千円
概要	マイナンバーカードを利用して、住民票の写し等の各種証明書をコンビニエンスストア等に設置されている多目的複合機（キオスク端末）で取得できるようにすることで、市民の利便性の向上を図ります。					【参考：取得可能な証明書】 ・住民票 ・印鑑証明 ・税証明 ・戸籍証明 ・戸籍の附票		
主な 経費	・ O A システム保守点検委託料 1,037万5千円 ・ コンビニ交付運営費負担金 272万8千円 ・ コンビニ交付システム借上料 839万6千円 ・ 手数料 140万4千円							

7 その他の政策

事業名・予算科目等	R4年度予算額	R3年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
ごみ処理施設整備基金積立金	1億5,267万1千円	1億141万4千円	財産管理課	p.87
森林環境整備促進基金積立金	871万5千円	670万3千円	財産管理課	p.87
参議院議員選挙執行費	4,938万9千円	—	選挙管理委員会	p.115
県議会議員選挙執行費	1,092万3千円	—	選挙管理委員会	p.117
市長・市議会議員選挙執行費	28万9千円	—	選挙管理委員会	p.117
斎場運営費	5,673万円	5,641万3千円	市民課	p.157



『いにしえと未来を紡ぐ 誇れるまち ぎょうだ』